

令和5年度
公益社団法人 宮崎県医師会
事業報告

宮崎県医師会は、公益社団法人として、令和5年度の重点項目に、以下の7項目を掲げ、令和5年3月14日（火）に開催した令和4年度第4回理事会で承認された事業計画（令和5年6月17日（火）第178回宮崎県医師会定例代議員会報告）にそって、内外の重要な諸問題に取り組みながら会務を進めた。

1. 新型コロナウイルス感染症への対応
2. 国民皆保険の堅持
3. 地域医療の充実
 - 1) 医師確保と偏在の是正
 - 2) 看護職員を始めとする医療従事者不足の解消
 - 3) 各郡市医師会との連携強化
 - ①地域医療構想調整会議への関与
 - ②地域包括ケアシステム構築に向けた協力
 - 4) 医療と介護の連携と在宅医療の推進
4. 医療安全の確保
5. 医師及び医療従事者の働き方改革への対応
6. 安定した医業経営が可能な税制と診療報酬の確保
7. 会員福祉の充実

【 目 次 】

公益事業 1

◇生涯教育の推進と充実を図る事業

第 1. 生涯教育の強化充実

1. 県医師会医学会の開催 1
2. 日医生涯教育制度及び日医かかりつけ医機能研修制度への対応 1
3. 日本専門医機構認定の「専門医」への対応 1
4. 研修登録医制度の推進 2
5. 医学会誌の刊行及び優秀論文の表彰 2
6. 各郡市医師会、各専門分科医会、各部会が開催する医学会への支援 2

第 2. 医療保険対策

1. 医療保険診療内容の向上 3
2. 医療保険運営の円滑化 3

第 3. その他の事項

1. 創立 135 周年記念医学会の開催 4
2. 自浄作用活性化と倫理向上に向けた取り組み 5

公益事業 2

◇地域医療及び救急医療の充実を図り、県民に公平な医療供給の推進を行うとともに「健康社会」の構築に寄与する事業

第 1. 地域医療体制の整備

1. 地域医療対策の確立
 - 1) 医師確保対策 6
 - 2) 保健医療福祉の提供体制の充実 9
 - 3) 在宅医療の充実 13
 - 4) 医療情報システムの構築 14
 - 5) 救急医療体制整備及び関係機関との連携 15
 - 6) 大規模災害医療への対応及び対策の推進 16
 - 7) 各種検診事業の維持・啓発、各種がん検診等研修の実施 18
 - 8) 特定健診・特定保健指導事業への協力 18
 - 9) 県地域医療・福祉推進協議会活動の推進 18
 - 10) へき地医療への協力 19
 - 11) 医師会立共同利用施設への協力 19

12) 臨床検査精度管理事業の推進	19
13) 臨床研究倫理審査及び治験審査への対応	19
14) その他の地域医療活動への協力	19
第2. 医療安全対策	
1. 医療安全への積極的な取り組み	20
2. 医療事故調査制度への対応	20
3. 個人情報保護法への適切な対応	20
第3. 介護保険対策	
1. 高齢者介護・医療の充実	21
2. 県認知症疾患医療センター及び認知症サポート医との連携	21
3. 介護保険制度における医師の役割の推進	22
4. 地域包括ケアシステムへの対応	23
5. 介護予防・日常生活支援総合事業への対応	23
6. 県高齢者保健福祉計画への協力	23
7. 介護関連団体との連携強化	23
8. 介護報酬改定への対応	24
第4. 医療関係者対策	
1. 医療従事者の確保と質の向上の推進	24
2. 医療従事者の地位向上の推進	24
3. 准看護師養成制度の堅持	24
4. 看護職養成施設への協力と相互連携の推進	24
5. 医療勤務環境改善支援センターの運営と働き方改革への対応	25
6. 日医医療秘書養成施設への協力	25
7. 全国医師会医療秘書学院連絡協議会への協力	26
第5. 広報活動	
1. 県医ホームページの充実	26
2. 情報統計調査活動	26
3. 行政機関・報道機関その他関係諸団体との連携	26
4. 花粉情報の提供	26
5. 県内報道機関との意見交換会の開催	26
第6. 勤務医との連携・協調	
1. 勤務医部会活動への積極的な取り組み	27
2. 未加入勤務医への入会促進	27
3. 研修医の入会促進及び継続加入の取り組み	27
第7. 各郡市医師会との連携	

1. 各郡市医師会が行う事業への協力	28
2. 各郡市医師会長協議会の開催	28
3. 各郡市医師会役員連絡協議会の開催	28
第8. 各専門分科医会との連携	
1. 各専門分科医会との連携	30
2. 各専門分科医会長会の開催	30
第9. その他の事項	
1. 医師資格証の普及、促進	30
2. 医師会活性化の検討	30
3. 宮崎大学医学部及び公的機関との連携	30
4. 医療情報コーナーの充実	31
5. 警察医会への協力及び警察活動に協力する医師の部会の活動促進	31

公益事業3

◇県民の健康保持・増進に寄与する事業

第1. 地域医療体制の整備

1. 公衆衛生活動	33
2. 健康スポーツ医学の推進	36

第2. 広報活動

1. 新聞・テレビ・ラジオ・ホームページ等による広報活動の推進	36
2. 県民からの医療・健康相談への対応	36

公益事業4

◇保健事業の一体的推進を行う事業

第1. 地域医療体制の整備

1. 母子保健、母体保護活動	38
2. 乳幼児保健の推進と協力	40
3. 学校保健の推進と協力	41
4. 産業保健活動	42

その他の事業（共益及び収益事業）

◇集金代行業務を行い、医業経営合理化を支援する事業

◇社会保険医療の適正かつ円滑な運営と医業経営を安定して行うための支援を行う事業
◇他団体に本会会館の一部を貸与する賃貸事業

第1. 会員福祉対策

1. 医業経営の安定化への協力 45
2. 医業税制への対応 46
3. 日医年金への適切な対応 46
4. 県医師国民健康保険組合への協力 46
5. 県医師協同組合への協力 46
6. 県病院企業年金基金への協力 46
7. 全国国民年金基金日本医師・従業員支部への協力 46
8. 高齢会員への祝賀 46
9. 金融機関対策 47
10. スプリンクラー設置補助事業への対応 47
11. 婚活への支援 47
12. 医療従事者の安全確保への対応 47

第2. 医療安全対策

1. 医事紛争の適切かつ迅速な処理及び調査機能の強化 47
2. 診療情報提供の推進 47
3. 苦情処理 47

第3. 広報活動

1. 日州医事の刊行 48
2. 医家芸術展の開催 48

第4. 地域医療体制の整備

1. 労災保険診療の向上 49
2. 交通事故医療対策 49

第5. その他の事項

1. 九州医師会連合会事業への協力と参加 53
2. 日本医師会が行う事業への協力と参加 54
3. 日本医学会への協力 54
4. 医師会事務の効率化 54
5. 三師会との連携 55
6. 九州各県保健医療福祉主管部長・九州各県医師会長合同会議の開催 55
7. その他必要な事項 55

庶務関係 56

会計関係	58
------	----

参考資料

その他の諸会議	60
医師連盟関係の諸会議	61
令和5年度 宮崎県医師会FAXニュース	62
令和6年能登半島地震へのJMAT派遣一覧	63

公益事業 1 **◇生涯教育の推進と充実を図る事業**

第 1. 生涯教育の強化充実

- R5. 4月21～23日 日本医学会総会
4月21～22日 日本医学会総会産業医セッション
8月27日 日医かかりつけ医機能研修制度応用研修会【Web会議】
9月2日 県医師会医学会【Web会議】
9月4日 医学会誌編集委員会【Web会議】
10月31日 医学賞選考委員会
- R6. 3月11日 医学会誌編集委員会【Web会議】
3月29日 県医医学会役員会【Web会議】

1. 県医師会医学会の開催

日時：9月2日（土） 場所：県医師会館【Web会議】 参加者：82名
「画像診断におけるAIの活用」
東 美菜子 先生（宮崎大学医学部病態解析医学講座放射線医学分野 教授）
「呼吸器外科手術の発展と展望：ロボット手術と単孔式手術」
須田 隆 先生（藤田医科大学岡崎医療センター呼吸器外科 教授）

2. 日医生涯教育制度及び日医かかりつけ医機能研修制度への対応

◇日医生涯教育制度

概要：349学会を認定（うち1学会が延期、1学会が中止）。令和4年度単位取得者数1,366名（単位取得率70.7%、全国平均51.4%）

◇日医かかりつけ医機能研修制度

概要：令和5年度認定者数は37名、その内26名が更新者であった。更新率は92.9%。単位取得要件を満たす講習会を6回開催した。

- ・第1回日医かかりつけ医機能研修制度応用研修会

日時：8月27日（日） 場所：日本医師会館、県医師会館（サテライト会場）

概要：平成28年度4月より開始された日医かかりつけ医機能研修制度に基づく応用研修の単位として最大6単位が認定される研修会。受講者数：76名（日本医師会館で1名、宮崎県医師会館で75名）

- ・第2回日医かかりつけ医機能研修制度応用研修会

日時：10月1日（日） 場所：各自Webで参加 受講者数：12名

- ・第3回日医かかりつけ医機能研修制度応用研修会

日時：11月1日（水） 場所：各自Webで参加 受講者数：7名

- ・かかりつけ医認知症対応力向上研修会

（公益事業2 第3.2.の「県認知症疾患医療センター及び認知症サポート医との連携」に掲載（P.21））

- ・かかりつけ医等発達障害対応力向上研修会

（公益事業4 第1.2.5）「障害児医療・福祉活動の推進」に掲載（P.40））

3. 日本専門医機構認定の「専門医」への対応

◇日本専門医機構の必修共通講習

概要：日本専門医機構の共通講習必修単位が取得できる講習会を3回開催した。

- ・H I V・エイズ対策講習会

単位：感染対策1単位

日時：2月17日（土） 場所：県立宮崎病院1階講堂

概要：会員等37名参加。

- ・第1回日医かかりつけ医機能研修制度応用研修会【Web会議】

単位：感染対策1単位

【 公益事業 1 】

(公益事業1 第1. 2の「日医生涯教育制度及び日医かかりつけ医機能研修制度への対応」に掲載 (P. 1))

・HTLV-1 母子感染対策事業研修会【Web会議】

単位：感染対策1単位

(公益事業4 第1. 1. 5)の「母子感染対策(風疹・HTLV-1等)」に掲載 (P. 39))

4. 研修登録医制度の推進

◇宮崎大学医学部附属病院研修登録医制度

概要：今年度で35年目。産婦人科1名、脳神経外科1名、総合周産期母子医療センター1名、皮膚科1名の合計4名の先生方が登録し研修。

5. 医学会誌の刊行及び優秀論文の表彰

◇宮崎県医師会医学会誌

概要：編集委員会を開催し、第47巻2号(14編)及び第48巻1号(19編)を発行。

◇宮崎県医師会医学賞(第37回)

概要：10月31日(火)の医学賞選考委員会で協議し、11月14日(火)の全理事協議会で以下の論文を医学賞と決定した。

「当科で初回治療を施行した大腸癌症例の医療機関受診動機別にみた予後の比較」

岩村威志 先生(潤和会記念病院 名誉院長)

6. 各郡市医師会、各専門分科医会、各部会が開催する医学会への支援

概要：各郡市医師会、各専門分科医会、学校医部会、園医部会、労災部会が主催する学術講習に対し、医学会補助金として援助を行った(各郡市医師会10回、各専門分科医会12回、部会3回)。

第2. 医療保険対策

- R5. 4月17日 九州厚生局宮崎事務所等との保険医療機関の指導計画等打合せ
4月25日 九州地方社会保険医療協議会宮崎部会
5月12日 九州地方社会保険医療協議会総会
5月25日 九州地方社会保険医療協議会宮崎部会
5月25日 社会保険医療担当者の個別指導
6月22日 社会保険医療担当者の個別指導
6月29日 社会保険医療担当者の個別指導
7月24日 県国民健康保険運営協議会
7月27日 九州地方社会保険医療協議会宮崎部会
7月27日 社会保険医療担当者の個別指導
8月24日 社会保険医療担当者の新規個別指導
8月29日 九州地方社会保険医療協議会宮崎部会
9月19日 医療保険委員会事前打合せ会
9月19日 診療報酬改定に関する都道府県医師会会長会議【Web会議】
9月21日 社会保険医療担当者の集団的個別指導
9月25日 医療保険委員会【Web会議】
9月27日 九州地方社会保険医療協議会宮崎部会
10月17日 県後期高齢者医療広域連合療養費適正化研究会
10月17日 診療報酬改定に関する都道府県医師会会長会議
10月19日 社会保険医療担当者の個別指導
10月26日 九州地方社会保険医療協議会宮崎部会
11月8日 県国民健康保険運営協議会

- 11月16日 社会保険医療担当者の個別指導
- 11月21日 診療報酬改定に関する都道府県医師会長会議【Web会議】
- 11月28日 九州地方社会保険医療協議会宮崎部会
- 12月11日 九州地方社会保険医療協議会総会
- 12月14日 社会保険医療担当者の集団的個別指導
- 12月21日 社会保険医療担当者の新規個別指導
- 12月26日 九州地方社会保険医療協議会宮崎部会
- R6. 1月17日 県後期高齢者医療広域連合運営懇話会
- 1月17日 支払基金審査運営協議会・懇談会
- 1月18日 社会保険医療担当者の新規個別指導
- 1月18日 社会保険医療担当者の個別指導
- 1月25日 九州地方社会保険医療協議会宮崎部会
- 2月15日 社会保険医療担当者の個別指導
- 2月27日 九州地方社会保険医療協議会宮崎部会
- 3月26日 九州地方社会保険医療協議会宮崎部会
- 3月28日 都道府県医師会社会保険担当理事連絡協議会【Web会議】

1. 医療保険診療内容の向上

1) 各郡市医師会、各専門分科医会による保険指導の推進

概要：各郡市医師会及び各専門分科医会が主催する社会保険の勉強会に対し、社保指導会補助金として援助を行った（各郡市医師会20回、各専門分科医会20回）。

2) 日本医師会社会保険指導者講習会への参加と伝達講習会の開催

概要：新型コロナウイルス感染症拡大により令和2年度からテキスト学習の対応がとられていたが、感染症法上の取扱いが変更された令和5年度においても準備が十分行えないとの理由で開催が見送りとなり、日本医師会雑誌152巻・特別号(1)「遺伝を考える」によるテキスト学習の対応がとられた。これに伴い日医社保指導者講習会伝達講習会の開催も見送りとなった。

3) 「保険診療の手引き」による保険診療標準化と会員への周知

概要：保険診療の問い合わせに随時対応した。

4) 審査支払機関への適切な対応

概要：毎月開催される支払基金審査運営協議会に本会役員が出席した。また、審査支払機関から審査の取扱い等に関して担当役員が適宜対応した。

2. 医療保険運営の円滑化

1) 九州厚生局等の指導・監査時の立会い及び保険指導への適切な対応

概要：九州厚生局と宮崎県が保険医療機関に対して実施する保険指導に、担当役員が立会いを行った。なお、集団指導については、eラーニングにより実施された。

◇集団的個別指導	2回 34件	◇新規個別指導	3回11件
◇個別指導	8回 8件	◇新規指定集団指導	2回14件
◇更新時集団指導	2回136件	◇新規登録時集団指導	1回54人

2) 審査委員会及び各専門分科医会との緊密な連携

概要：社会保険診療報酬請求書審査委員会委員の任期満了（令和5年5月31日迄）に伴い、「宮崎県医師会社保及び国保審査委員会委員の選任基準」に基づき、郡市医師会及び専門分科医会の協力を得て、審査委員の推薦を行った。また、国保及び社保審査委員の任期途中の辞任に伴う後任の推薦を行った。

3) 疑義解釈・苦情処理への対応

概要：厚生労働省や日本医師会から発出される情報を中心に情報発信を行った。また、会員から寄せられる保険請求等に関する質問については、その都度、審査支払機関及び九州厚生局宮崎事務所等に確認を行い回答した。

4) 保険診療関係者との協議会の開催

概要：九州厚生局宮崎事務所を中心とする関係機関と協力し、指導計画や保険請求の問題点等を協議した。

5) 高齢者医療制度への対応

概要：県後期高齢者医療広域連合運営懇話会に役員が委員として参画、制度や療養費の支給に係る問題点を協議した。

6) 令和6年度診療報酬改定への対応

概要：厚生労働省や日本医師会等から発出される診療報酬改定に関する情報について、FAXニュースや各郡市医師会を通じて会員に周知。また本会ホームページ「令和6年度診療報酬改定情報」のページに、関連資料を随時掲載した。また、医療機関からの質問に対して、九州厚生局宮崎事務所等の関係各所に照会の上回答する対応を行った。

7) 新型コロナウイルス感染症に係る診療報酬への対応

概要：厚生労働省や日本医師会等から発出される診療報酬上の臨時的な取扱い等に関する情報を、FAXニュースや各郡市医師会を通じて会員に周知。また、本会ホームページ「新型コロナウイルス感染症-診療報酬について-」のページに、関連資料を随時掲載した。また、医療機関からの質問に対して、九州厚生局宮崎事務所等の関係各所に照会の上回答する対応を行った。

8) 後期高齢者医療広域連合運営への理解と協力

概要：県後期高齢者医療広域連合が行う各種保健事業の広報等に協力した。

第3. その他の事項

- R5. 6月1日 宮大医学部医の倫理委員会
7月6日 宮大医学部医の倫理委員会
9月7日 宮大医学部医の倫理委員会
10月5日 宮大医学部医の倫理委員会
R6. 2月1日 宮大医学部医の倫理委員会
2月25日 医神祭
2月25日 創立135周年記念医学会【Web会議】
3月7日 宮大医学部医の倫理委員会

1. 創立135周年記念医学会の開催

日時：2月25日（日） 場所：県医師会館【Web会議】 参加者：43名（現地23名・Web20名）

概要：医神祭を執り行った後、医学会を開催した。昨年は、県民健康セミナーと合同での開催とされていたが医学会単独とし、医学賞受賞講演及び特別講演を行った。

医学賞受賞者講演

「当科で初回治療を施行した大腸癌症例の医療機関受診動機別にみた予後の比較」
岩村威志 先生（潤和会記念病院 名誉院長）

（公益事業1 第1.5）の「医学会誌の刊行及び優秀論文の表彰」に掲載（P.2）

特別講演 I

「①宮崎県健康寿命日本一を目指して：みやざき健康キャラバン隊の取り組み

②宮崎大学医学部開講50周年記念事業についてのご報告」

渡邊 望 先生（宮崎大学医学部機能制御学講座循環動態生理学分野 教授／宮崎大学みやざき健康街づくり構想オフィス 代表）

2. 自浄作用活性化と倫理向上に向けた取り組み

概要：宮大医学部医の倫理委員会に役員が就任し、研究者等から申請された研究等の実施計画とその成果の公表予定の内容を倫理的・科学的妥当性の観点から審査、研究等の実施に伴う諸問題等について審議した。

公益事業2 ◇地域医療及び救急医療の充実を図り、県民に公平な医療供給の推進を行うとともに「健康社会」の構築に寄与する事業

第1. 地域医療体制の整備

1. 地域医療対策の確立

1) 医師確保対策

- R5. 4月8日 All Miyazaki研修医スタートアップセミナー
 4月25日 未来の医療を語るオールみやざき交流会
 5月14日 レジナビフェア福岡
 5月27日 男女共同参画フォーラム
 6月9日 宮大医学部生対象マッチング登録説明会&県内基幹型臨床研修病院合同説明会
 6月18日 レジナビフェア東京
 7月2日 レジナビフェア大阪
 7月8日 県専門研修プログラム合同説明会
 7月27日 地域医療現場における働きやすい環境を考える会
 7月31日 県ひなたの出会い・子育て応援運動推進会議「子育て応援部会」
 8月3日 男女共同参画委員会【Web会議】
 8月31日 県地域医療対策協議会
 9月20日～21日 女性医師等保育支援サービスシステム事業サポート会員養成講座
 9月21日 女性医師等保育支援サービスシステム事業サポート会員養成講座
 9月30日 日医女性医師支援・ドクターバンク連携九州ブロック会議
 10月15日 宮崎から医師を目指そう！応援フォーラム
 10月21日 保育支援事業スキルアップ研修会・全体顔合わせ会
 11月10日 医療現場のワークライフバランスセミナー【Web会議】
 11月19日 イーレジフェアオンライン【Web会議】
 11月20日 宮大医学部附属病院医師研修管理委員会
 11月25日 宮崎大学医学部附属病院研修ローテート等説明会
 12月7日 県地域医療対策協議会
 12月15日 指導医のための教育ワークショップ打合せ会
 12月16日～17日 指導医のための教育ワークショップ
 12月18日 宮大医学部地域枠全体ミーティング
- R6. 1月30日 県臨床研修・専門研修運営協議会ワーキンググループ【Web会議】
 2月16日 県地域医療対策協議会
 2月16日 県地域医療対策協議会プログラム運用部会
 2月17日 レジナビFairオンライン【Web会議】
 2月29日 未来の医療を語るオールみやざき交流会
 3月11日 宮大医学部附属病院医師研修管理委員会
 3月19日 県キャリア形成卒前支援プランキックオフミーティング
 3月25日 県臨床研修・専門研修運営協議会【Web会議】

(1) 宮崎県キャリア形成プログラムの有効な運用への関与

概要：県に設置される県地域医療対策協議会に役員が参画し、キャリア形成プログラムの内容や医師派遣の状況、医師確保計画等について現状把握や課題解決に向け協議。

(2) 県内の臨床研修医及び専攻医の確保の推進

◇All Miyazaki 研修医スタートアップセミナー

日時：4月8日（土） 場所：県医師会館

概要：本県で臨床研修を始める研修医を歓迎し、また、研修医同士の連帯感を醸成することを目的として開催。研修医57名が参加。

「イントロダクション」

小松弘幸 先生（宮崎大学医学部附属病院 県臨床研修・専門研修運営協議会 WG委員長）

「“できレジ” を目指そう！」

松浦良樹 先生（古賀総合病院）

「救急サバイバル」

佐々木 朗 先生（宮崎大学医学部附属病院）

「地域研修の魅力」

坂本 遊 先生（古賀総合病院）

「研修中の勉強法」

日高舜平 先生（県立宮崎病院）

「研修小ネタ集」

松田俊太郎 先生（県立延岡病院）

「リサーチマインドの薦め」

酒井克也 先生（宮崎大学医学部附属病院）

「ストレスマネジメント」

松田隆志 先生（宮崎生協病院）

「全体討論」

◇宮大医学部生対象マッチング登録説明会&県内基幹型臨床研修病院合同説明会

日時：6月9日（金） 場所：宮崎大学医学部附属病院

概要：宮崎大学医学部医学生を対象に、マッチングスケジュールや県内臨床研修病院研修プログラムの説明を開催。医学生127名が参加。

◇県専門研修プログラム合同説明会

日時：7月8日（土） 場所：シーガイア・コンベンションセンター

概要：新専門研修プログラムの概要説明や今後について説明会を行うとともに、県内の専門医プログラムの概要説明・個別相談も開催。4年ぶりに会食を伴う交流会も行った。研修医61名、医学生14名、関係者86名の計161名が参加。

◇宮崎から医師を目指そう！応援フォーラムの協力開催

日時：10月15日（日） 場所：ニューウェルシティ宮崎

概要：高校生を対象に、医学部合格の受験体験記や医学部卒業後の医師キャリア等について講演を行い医学部進学へのモチベーションを高めるとともに、本県のキャリア形成プログラムの概要説明を行った。高校生等187名が参加。

◇レジナビフェア及びイーレジフェアへの出展

概要：本県で研修を行う研修医確保のため県内8基幹型臨床研修病院が参加。

出展病院及び参加者数

・5月14日（日） レジナビフェア福岡

出展病院：宮崎大学医学部附属病院、県立宮崎病院、県立延岡病院、県立日南病院、宮崎生協病院、藤元総合病院

参加者：医学生47名

・6月18日（日） レジナビフェア東京

出展病院：宮崎大学医学部附属病院、県立延岡病院、藤元総合病院

参加者：医学生20名

・7月2日（日） レジナビフェア大阪

出展病院：宮崎大学医学部附属病院、藤元総合病院

参加者：医学生21名

・11月19日（日） イーレジフェアオンライン

【 公益事業 2 】

出展病院：宮崎大学医学部附属病院、県立延岡病院、県立日南病院、古賀総合病院、宮崎生協病院、藤元総合病院、宮崎市郡医師会病院

参加者：医学生22名

・ 2月17日（土） レジナビFairオンライン

出展病院：県内8基幹型臨床研修病院

参加者：医学生67名

◇指導医のための教育ワークショップ

日時：12月16日（土）、17日（日） 場所：シーガイア・コンベンションセンター

概要：指導医の養成を目的として、7年以上臨床経験があり基幹型・協力型研修病院で勤務し指導的立場が期待されている医師を対象に、教育カリキュラム作成方法や臨床研修の課題等についての講習会を開催。今年度は定員を45名に増やし、県内44名の医師が参加、修了証を交付。

ディレクター

金丸吉昌 先生（宮崎県医師会 常任理事）

チーフタスクフォース

小松弘幸 先生（宮崎大学医学部医療人育成推進センター 教授／
宮崎大学医学部附属病院 卒後臨床研修センター長）

タスクフォース

江村 正 先生（佐賀大学医学部附属病院医師育成・定着支援センター長・特任教授）

上園繁弘 先生（千代田病院腎臓内科）

安倍弘生 先生（宮崎大学医学部医療人育成推進センター 講師）

長野健彦 先生（宮崎大学医学部附属病院救命救急センター 副センター長）

宮内俊一 先生（宮崎大学医学部卒後臨床研修センター 副センター長）

黒木 純 先生（宮崎大学医学部医療人育成推進センター 助教／
地域医療支援機構宮崎大学分室）

◇未来の医療を語るオールみやざき交流会への協力開催

日時：4月25日（火） 場所：宮崎観光ホテル 参加者：128名

2月29日（木） 場所：宮崎観光ホテル 参加者：160名

概要：宮崎大学医学部5年生と各基幹型臨床研修病院の指導医や研修医等が親睦を深め県内定着を図る目的で開催される交流会に協力した（4月25日は、令和5年2月の延期分のため6年生が対象）。

（3）宮崎大学医学部地域医療・総合診療医学講座への協力

概要：県臨床研修・専門研修運営協議会等を通じて、地域医療・総合診療医学講座の活動に積極的に協力。

（4）宮崎大学医学部医療人育成推進センターへの協力

概要：県臨床研修・専門研修運営協議会等を通じて、医療人育成推進センター・卒後臨床研修センターの活動に積極的に協力。

（5）女性医師離職防止・復職支援・キャリアアップ支援の推進

◇女性医師等保育支援サービスシステム事業

概要：県からの補助事業として実施。病後児の預かり等を含む保育の援助を希望する、宮崎市内に在住の生後6か月～12歳までの子どもを持つ女性医師等と本事業で養成した保育サポーターとを組織化し、保育に関する援助活動を実施。

登録者：女性医師60名、保育サポーター31名、 利用実績：537件

◇相談窓口の設置

概要：担当理事がコーディネーターとなり、女性医師の離職を防止し、出産・育児と勤務との両立を安心して行うことができる環境の整備を図ることを目的に設置。女性医師メーリングリストを活用し情報交換を実施。

◇男女共同参画委員会

【 公益事業 2 】

日時：8月3日（木） 場所：県医師会館【Web会議】

概要：女性医師支援に関する取組の報告、日医女性医師支援・ドクターバンク連携九州ブロック会議における報告・意見交換事項について協議。

◇女性医師等就労環境改善支援補助金の交付

概要：県からの委託事業として実施。女性医師等の離職防止や再就業の促進を図るため、女性医師等の就労環境改善を推進する医療機関に対し補助金を交付。

◇女性医師等復職・再研修・キャリアアップ支援補助金の交付

概要：県からの委託事業として実施。女性医師の復職・再研修・キャリアアップを支援する医療機関及び復職・再研修・キャリアアップを希望する女性医師に対し補助金を交付。

（6）医師の働きやすい環境の整備と働き方改革への対応

◇概要：医療勤務環境改善支援センターを設置（平成27年3月）

（公益事業2 第4. 5. の「医療勤務環境改善支援センターの運営と働き方改革への対応」に掲載（P.25））

◇医療現場のワークライフバランスセミナー

概要：医療機関において男女を問わない働きやすい環境整備の必要性や実現に向け考える機会となることを目的に、医療従事者向けセミナーを開催。

日時 11月10日（金） 場所：県医師会館【Web会議】

参加者：48名

「女性医師等に関する各種補助金について」

平嶋正悟 様（宮崎県福祉保健部医療政策課 主任主事）

荒木早苗 先生（宮崎県医師会 常任理事）

「すべての人にワークライフバランス」

神村裕子 先生（日本医師会 常任理事）

（7）医療機関勤務環境評価センター事業への協力

概要：役員2名を医療機関勤務環境評価センターの医療サーベイヤに推薦した。

2) 保健医療福祉の提供体制の充実

- R5. 4月18日 県医療費適正化計画策定検討委員会
4月24日 県プライマリ・ケア研究会学術広報委員会
4月24日 県医療審議会
5月26日 県移植推進財団定例理事会
6月5日 県循環器病対策推進協議会
6月7日 県糖尿病対策推進会議小幹事会
6月7日 日医紹介受診重点医療機関に関する説明会（都道府県医師会外来機能報告担当理事連絡協議会）【Web会議】
6月14日 県移植推進財団定時評議員会
6月14日 日医「全世代対応型の持続可能な社会保障制度を構築するための健康保険法等の一部を改正する法律」に関する説明会【Web会議】
6月22日 日本プライマリ・ケア連合学会九州支部総会・学術大会実行委員会【Web会議】
6月26日 日医地域医療対策委員会
6月29日 県医療審議会医療計画部会
6月30日 県歯科保健推進協議会実務者会議
7月3日 県医療審議会及び県医療介護推進協議会
7月5日 県糖尿病・慢性腎臓病対策検討会
7月13日 県糖尿病対策推進会議幹事会
7月18日 西都・児湯医療圏地域医療構想調整会議

【 公益事業 2 】

- 7月20日 県自殺対策推進協議会
- 7月26日 日向・入郷医療圏地域医療構想調整会議
- 7月29日 県プライマリ・ケア研究会世話人会・総会・研修会【Web会議】
- 8月2日 県ジェネリック医薬品安心使用促進協議会
- 8月10日 かかりつけ医機能に関する研修会【Web会議】
- 8月21日 日医地域医療対策委員会【Web会議】
- 8月22日 日本プライマリ・ケア連合学会九州支部総会・学術大会実行委員会【Web会議】
- 8月30日 県医療審議会医療計画部会
- 10月4日 日医地域医療対策委員会
- 10月5日 県腎臓病協議会創立50周年記念祝賀会
- 10月11日 宮崎東諸県地域医療構想調整会議
- 10月12日 県循環器病対策推進協議会
- 10月19日 外国人患者対応に関する研修会【Web会議】
- 10月20日 県プライマリ・ケア研究会学術広報委員会
- 10月30日 県医療費適正化計画策定検討委員会
- 10月31日 県歯科保健推進協議会
- 11月2日 県医療審議会医療計画部会
- 11月9日 県自殺対策推進協議会
- 11月12日 世界糖尿病デーin宮崎2023県民公開講座
- 11月20日 地域医療委員会【Web会議】
- 11月22日 県糖尿病発症予防・糖尿病性腎症重症化予防研修会【Web会議】
- 11月27日 日本プライマリ・ケア連合学会九州支部総会・学術大会実行委員会【Web会議】
- 12月6日 日医地域医療対策委員会
- 12月11日 自殺対策うつ病研修会【Web会議】
- 12月21日 県医療審議会
- R6. 1月10日 日本プライマリ・ケア連合学会九州支部総会・学術大会実行委員会【Web会議】
- 1月11日 県医療審議会医療計画部会
- 1月20日～21日 日本プライマリ・ケア連合学会九州支部総会・学術大会（宮崎）【Web会議】
- 1月22日 県医療審議会
- 1月25日 県循環器病対策推進協議会
- 1月27日 緩和ケアチーム研修会【Web会議】
- 2月2日 県糖尿病・慢性腎臓病対策検討会
- 2月7日 宮崎東諸県地域医療構想調整会議
- 2月7日 県肝炎対策懇話会
- 2月19日 外国人患者対応に関する研修会【Web会議】
- 2月20日 西諸地域医療構想調整会議
- 2月26日 西都・児湯医療圏地域医療構想調整会議
- 2月27日 都城北諸県地域医療構想調整会議
- 3月6日 日向・入郷医療圏地域医療構想調整会議
- 3月11日 県肝疾患診療連絡協議会【Web会議】
- 3月14日 県リハビリテーション専門職協議会連絡会議
- 3月14日 県移植推進財団定例理事会

(1) 県医療計画への対応

概要：11月20日に地域医療委員会を開催し、宮崎県第8次医療計画（素案）について県からの説明を受けるとともに意見交換を実施。各郡市医師会及び専門分科医会からの意見等を取りまとめ県に要望。

(2) 地域医療構想への対応

概要：役員が地域医療構想アドバイザーに就任し、国の会議や各地域で開催される調整会議等に参加。

(3) 病床機能報告制度及び外来機能報告制度への対応

概要：一般病床及び療養病床を持つ医療機関が、毎年、現在の病床の機能や2025年の病床の機能の予定等を県に報告する制度であり、地域医療構想に関する取組みの中で対応。

(4) 地域医療介護総合確保基金の確保

概要：本会及び各郡市医師会等の事業提案を取りまとめて県に要望。

(5) かかりつけ医機能の向上と活用

◇かかりつけ医認知症対応力向上研修会

（公益事業2 第3.2の「県認知症疾患医療センター及び認知症サポート医との連携」に記載（P. 21））

◇かかりつけ医等発達障害対応力向上研修会

（公益事業4 第1.2.5）「障害児医療・福祉活動の推進」に掲載（P. 40））

(6) 多職種協働による医療・介護連携の推進

概要：多職種が対象の研修会を開催するとともに、多職種団体の各種会議に参加。

(7) プライマリ・ケアの推進

◇日本プライマリ・ケア連合学会九州支部第18回総会・学術大会

日時：1月20日（土）～21日（日） 場所：県医師会館【Web会議】参加者：315名

概要：メインテーマ「With コロナ時代のまちづくりとひとづくり」と題し、宮崎県の担当で開催。

◇宮崎県プライマリ・ケア研究会総会・研修会

日時：7月29日（土） 場所：県医師会館【Web会議】参加者：53名

「最近の医療政策の動きと今後の展望」

矢野好輝 先生（厚生労働省医政局総務課 保健医療技術調整官）

◇宮崎県プライマリ・ケア研究会会誌

概要：学術広報委員会を開催し、第20（通算75）号・第21（通算76）号を発刊。

(8) 緩和ケア及びアドバンス・ケア・プランニングの推進

◇緩和ケアチーム研修会

日時：1月27日（土） 場所：県医師会館【Web会議】 参加者：54名

特別講演

「がん診療に求められる対話力」

大坂 巖 先生（HITO病院緩和ケア内科 部長）

グループワーク1

「最後までこの病院でみてほしい。どうして緩和ケアに行かないといけないの。」

グループワーク2

「栄養が摂れなくて弱ってしまう。点滴をして栄養をつけてもらえませんか。」

ファシリテーター：

大坂 巖 先生（HITO病院緩和ケア内科 部長）

内藤明美 先生（宮崎市郡医師会病院緩和ケア 部長）

船橋英樹 先生（宮崎大学医学部附属病院精神科 講師）

高橋稔之 先生（宮崎医療センター病院緩和ケア内科 部長）

丸田 望 先生（和田病院内科）

谷崎登志子 様（宮崎市郡医師会病院緩和ケア病棟 看護師長）

(9) 糖尿病対策の推進及び糖尿病発症予防-糖尿病性腎症重症化予防対策の推進

概要：糖尿病関連団体とともに県糖尿病対策推進会議を組織し、世界糖尿病デー関連のイベントを実施。イオンモール宮崎にて県民公開講座の開催や糖尿病発症・重症化予防の知識の普及・啓発として、各市町村の広報誌に啓発資料を掲載。各地域でのブルーライトアップイベントに協力。また、県からの委託事業として、県糖尿病発症予防・糖尿病性腎症重症化予防研修会を開催。

◇世界糖尿病デーin 宮崎 2023 県民公開講座

日時：11月12日(日) 場所：イオンモール宮崎

概要：県糖尿病対策推進会議、県と共催で事前に撮影した講演動画の放映と糖尿病に関するパネル展示を実施、無料検診と医療相談に協力。

「知ってほしい糖尿病のこと」

松尾 崇 先生（古賀総合病院 内科医長）

「健康長寿を伸ばそう～糖尿病と転倒予防の視点から～」

久保絢子 様（県立宮崎病院 糖尿病看護認定看護師）

「今日から始める糖尿病予防」

柳 恵里 様（宮崎大学医学部附属病院栄養管理部）

「自宅でできる手軽な運動を覚えて、糖と脂肪を燃やそう～！」

川端利彦 様（日本健康運動指導士会 宮崎県支部長）

◇世界糖尿病デーブルーライトアップ

日時：11月12日(日)～11月18日(土) 場所：県庁本館・都城市北諸県郡医師会館

◇糖尿病発症予防・糖尿病性腎症重症化予防研修会

日時：11月22日(水) 場所：県医師会館【Web会議】 参加者：64名

「宮崎県における糖尿病連携手帳を活用した取組」

田中ゆかり 様（宮崎県福祉保健部健康増進課 主査）

「糖のながれのその先へ～未来を護るAdvocacy&Beyond～」

野見山 崇 先生（順天堂大学医学部附属静岡病院糖尿病・内分泌内科 教授）

(10) 循環器病対策の推進

概要：県循環器病対策推進協議会へ担当理事が委員として参画し、県循環器病対策推進計画の策定、推進を図った。

(11) 肝炎対策の推進

概要：肝炎関連諸会議へ担当理事が委員として出席。

◇緊急肝炎ウイルス検査事業

概要：検査費請求の取りまとめを実施。実績は81件。

(12) 慢性腎臓病対策の推進

概要：県糖尿病・慢性腎臓病(CKD)対策検討会等へ担当理事が参画し、県糖尿病発症予防・糖尿病性腎症重症化予防指針の策定、推進を図った。

(13) 地域リハビリテーション活動の支援

概要：県リハビリテーション専門職協議会連絡会議に担当理事が出席し、リハビリテーション専門職介護予防指導者育成事業について協議。

(14) 難病患者対策の推進

概要：県難病対策協議会へ担当理事が委員として参画。

(15) 認知症対策の推進

（公益事業2 第3. 2の「県認知症疾患医療センター及び認知症サポート医との連携」に記載

(P. 21))

(16) うつ病医療連携・自殺対策事業への協力

概要：本会役員が県自殺対策推進協議会委員に就任しているほか、以下の研修会を開催。

◇自殺対策うつ病研修会

日時：12月11日（月） 場所：県医師会館【Web会議】 接続数：65箇所

概要：県の委託事業。医師や医療従事者を対象に自殺対策に関する研修会を実施。

「自殺の背景とうつ病」

平野羊嗣 先生（宮崎大学医学部臨床神経科学講座精神医学分野 准教授）

「災害による心理的変調とサイコロジカル・ファーストエイドについて」

村山桂太郎 先生（九州大学病院精神科神経科 助教）

(17) 外国人患者対応の推進

概要：県からの委託事業としてセミナーを開催。また、本会役員が県外国人患者受入れ環境整備推進協議会委員に参画。

◇外国人患者受入れ環境整備推進セミナー

第1回 日時：10月19日（木） 場所：県医師会館【Web会議】 参加者：62名

「外国人患者受け入れ時の留意事項等について」

堤 桃子 様（日本エマージェンシーアシスタンス株式会社 RMS部長）

「外国人患者受入れに対する法的対策方法について」

高山 桂 先生（弁護士法人きさらぎ 代表弁護士）

第2回 日時：2月19日（月） 場所：県医師会館【Web会議】 参加者：76名

「安全で円滑な受入れのための、多言語対応のポイント」

「タブレット等を活用した円滑（映像・音声）での医療通訳」

「知っておくと役立つ医療通訳者・外国人患者のリアル」

グエンティフーン 様（メディフォン株式会社 ベトナム語医療通訳者）

北村 純 様（メディフォン株式会社医療・ヘルスケア事業本部）

3) 在宅医療の充実

- R5. 5月11日 在宅医療研修会企画小委員会【Web会議】
5月21日 人体シミュレータを用いた在宅医療研修会（動画撮影）
5月22日 在宅医療協議会役員会【Web会議】
5月31日 県医療的ケア運営協議会
7月30日 人体シミュレータを用いた在宅医療研修会
8月20日 人体シミュレータを用いた在宅医療研修会
8月26日 在宅医療協議会総会・研修会【Web会議】
10月1日 人体シミュレータを用いた小児在宅医療実技講習会
10月13日 在宅医療研修会企画小委員会【Web会議】
12月3日 人体シミュレータを用いた在宅医療研修会
R6. 1月14日 人体シミュレータを用いた在宅医療研修会
1月29日 県医療的ケア児等支援部会
1月31日 県医療的ケア運営協議会
2月4日 厚労省在宅医療関連講師人材養成事業研修会【Web会議】
3月10日 人体シミュレータを用いた小児在宅医療実技講習会

(1) 多職種連携の推進

概要：各郡市医師会の協力を得ながら、在宅医療を中心とした研修会や連絡協議会を開催し、多職種との連携を推進。

(2) 県医師会在宅医療協議会の推進

◇県医師会在宅医療協議会総会・研修会

日時：8月26日（土） 場所：県医師会館【Web会議】

参加者：会員等86名（現地27人・Web183名）

概要：テーマについて9地区からの報告と講演を行った。対象は医師、多職種。

・報告会

「次期医療計画に向けた在宅医療の現状把握と未来予測」

宮崎市郡：増田好成 先生

都城市北諸県郡：郡山晴喜 先生

延岡市：榎本雄介 先生

日向市東臼杵郡：高石真那斗 先生

児湯：谷島 満 先生

西都市西児湯：富田雄二 先生

南那珂：飛松正樹 先生

西諸：園田定彦 先生、一色俊一郎 様（小林市健康福祉部 長寿介護課長）

西臼杵郡：興梶知子 先生

・講演「地域の生活といのちに責任を持ち続ける地域づくりを目指して～人生という“川”の下流から上流に向かって打ちうる手立てとは～」

川越正平 先生（松戸市医師会 会長／あおぞら診療所 院長）

（3）在宅医療（小児在宅医療含む）に関する機器等を活用した研修会の企画運営

◇在宅医療推進事業（在宅医療従事者のための研修事業）

概要：県からの補助事業として実施。人体シミュレータを用いた「在宅での吸引」など14のプログラム研修の開催方法等を検討するため企画小委員会を2回開催。研修会は14プログラムを2日間ずつ2回開催。

場所：県医師会館

日時：7月30日（日）45名 口腔ケア、CVポート・PICC、褥瘡、経管栄養、導尿・カテーテル管理、感染症対策

8月20日（日）36名 吸引、人工呼吸、フットケア、看取りの対応、フィジカルアセスメントまたは急変患者の対応（BLS）、腹膜透析または採血・注射・点滴注射

12月3日（日）37名 口腔ケア、CVポート・PICC、褥瘡、経管栄養、導尿・カテーテル管理、感染症対策

1月14日（日）36名 吸引、人工呼吸、フットケア、看取りの対応、フィジカルアセスメントまたは急変患者の対応（BLS）、腹膜透析または採血・注射・点滴注射

また、5月21日（日）に、講師の急な欠席によりプログラムが開催できない際の代替研修とするため、研修プログラムの座学・実践講義の動画を制作。

（4）小児在宅医療体制の構築

概要：県からの委託事業。導入、気管切開、人工呼吸器管理の講義に加え、小児の人体シミュレータを用いた実技講習を実施。

◇人体シミュレータを用いた小児在宅医療実技講習会

場所：県医師会館

日時：10月1日（日） 参加者：16名

3月10日（日） 参加者：21名

4）医療情報システムの構築

R5. 7月20日 都道府県医師会社会保険・情報システム担当理事連絡協議会【Web会議】

12月18日 県デジタル社会推進協議会

R6. 3月2日～3日 日医医療情報システム協議会

（1）Web会議システム活用の推進

概要：会員等が県医師会館や各郡市医師会に参集することなく、自院や自宅において研修会や会

【 公益事業 2 】

議に参加できるようにWeb会議システム（Zoom: 5ライセンス）の活用を推進。

◇Web 会議システム（Zoom）を用いた研修会等の開催

運用実績：研修会・講演会等61回、会議等104回

◇日本医師会・九州医師会連合会・国等が主催する会議等の開催

運用実績：研修会・講演会等5回、会議等64回

(2) 日医標準レセプトソフト（ORCA）利用の促進

概要：日本医師会ORCA管理機構が開発した日医標準レセプトソフトウェアORCAについて、会員医療機関への情報提供や問い合わせ対応。

(3) 日医電子認証センターとの連携

概要：電子処方箋等で必要となる電子署名としてHPKIカード（医師資格証）が活用されており、カード発行のため審査及び交付業務に協力した。

(4) 電子カルテ導入など会員施設 IT 化への支援

概要：本会が窓口となり、販売斡旋を行っている医師協同組合や業者などを紹介。

(5) 医療 DX による広域医療情報連携と利活用の推進・協力

概要：関係機関からの情報について各郡市医師会に周知。

(6) 全国保健医療情報ネットワークの展開に伴う地域のネットワーク基盤作りの支援推進

概要：日本医師会等が開催する会議・協議会に担当役員が参加。関係機関からの情報について各郡市医師会に周知。

(7) オンライン資格確認事業への支援

概要：オンライン資格確認導入について日医や社会保険診療報酬支払基金宮崎審査委員会事務局からの情報を会員に周知。

(8) 電子処方箋事業への対応

概要：日本医師会が開催する協議会に担当役員が参加。関係機関からの情報について各郡市医師会に周知。

5) 救急医療体制整備及び関係機関との連携

R5. 6月30日 県精神科救急医療システム連絡調整委員会

11月4日 ICLS指導者養成ワークショップ

11月5日 ACLS研修会

11月18日 宮大医学部附属病院救命救急センター開所10周年記念祝賀会

R6. 2月8日 県精神科救急医療システム連絡調整委員会

2月14日 県メディカルコントロール協議会総会

3月2日 ICLS指導者養成ワークショップ

3月3日 ACLS研修会

(1) 心肺蘇生法や AED 取扱い等の救命処置や治療に関する知識・技術の普及

◇ICLS（心肺蘇生法）指導者養成ワークショップ、ACLS（二次救命処置）研修会

概要：県からの委託事業として実施。研修内容や講師は宮崎ICLS普及委員会にコーディネートを依頼。

・ICLS（心肺蘇生法）指導者養成ワークショップ

日時：11月4日（土） 場所：県医師会館 参加者数：10名

3月2日（土） 場所：県医師会館 参加者数：6名

・ACLS（二次救命処置）研修会

日時：11月5日（日） 場所：県医師会館 参加者数：22名

3月3日（日） 場所：県医師会館 参加者数：24名

(2) 救急医療体制存続のための支援

概要：県からの委託事業として、子ども救急医療利用電話相談（#8000）を周知するための広報グッズを作成、配布。また、#8000を周知するための広報動画を活用。このほか、救急医療体制に関する各種会議等に本会担当役員が参加。

◇#8000 広報グッズの作成及び配布

概要：#8000広報用にチラシ、ポスター、アルコールウェットティッシュを作成し、小児科を中心とした会員医療機関、公的医療機関、幼稚園・保育園等に送付。保護者等に配布してもらうことで#8000の周知、利用促進を図った。

◇#8000 広報動画の活用

概要：#8000広報用に動画を宮崎市内2か所の屋外大型ビジョン、宮崎市内の映画館で年4回2週間ずつ放映した他、県小児科医会のホームページに掲載。

6) 大規模災害医療への対応及び対策の推進

- R5. 4月19日 県大規模地震時医療活動訓練キックオフ会議・医療機関対応検討会
5月27日 死体検案研修会
7月18日 県保健医療福祉調整本部訓練に係る関係者会議
7月30日 日医JMAT研修オプション研修（COVID-19編）
9月22日 県保健医療福祉調整本部訓練事前説明会
9月30日 県大規模地震時医療活動訓練
11月16日 日医2023年度防災訓練（災害時情報通信訓練）【Web会議】
12月10日 都道府県災害医療コーディネーター研修
- R6. 1月9日 日医能登半島地震災害対策本部会議【Web会議】
1月15日～2月28日 令和6年能登半島地震へのJMAT派遣
1月16日 日医能登半島地震災害対策本部会議【Web会議】
1月23日 日医能登半島地震災害対策本部会議【Web会議】
1月30日 災害対策支援の会
2月2日 県防災会議
2月6日 日医能登半島地震災害対策本部会議【Web会議】
2月13日 日医能登半島地震災害対策本部会議【Web会議】
2月20日 日医能登半島地震災害対策本部会議【Web会議】
3月6日 JMAT・JRAT合同研修会【Web会議】
3月18日 令和6年能登半島地震検証会
3月19日 日医理事災害対策本部会議【Web会議】
3月26日 県薬剤師会モバイルファーマシーお披露目式

◇令和6年能登半島地震へのJMAT派遣

概要：1月1日に発生した能登半島地震に対する日本医師会からのJMAT派遣要請を受け、過去にJMAT活動を行った医療機関やDMAT指定医療機関に対しJMAT派遣依頼を行った。1月15日～2月28日までに石川県に7チームを派遣。救護所や避難所での医療・保健活動や災害対策調整本部での調整活動などを行った（派遣チームの概要はP.63参考資料参照）。

(1) 各郡市医師会・会員・行政・関係機関との連絡・協力体制の確立及び推進

概要：担当役員等が県等の会議・訓練に出席し、関係団体との情報交換を行った。各郡市医師会等へ情報提供を行い、連携・協調に努めた。緊急時や災害時に速やかに本会役職員に連絡がとれるよう、携帯電話等のメール機能を使った緊急連絡網を運用。広域災害救急医療情報システム（EMIS）、J-SPEED等の習熟に努めた。

(2) 九州医師会連合会及び関係団体との災害時医療救護協定の強化

【 公益事業 2 】

概要：1月20日・21日に長崎市で九州医師会連合会救急・災害医療担当理事連絡協議会並びに九州ブロック災害医療研修会が開催予定であったが、1月1日発生した能登半島地震により中止となった。各県でJMAT派遣に関する情報交換を随時行った。

(3) かかりつけ医が知っておくべき災害医療の知識・技術の周知

概要：3月6日にJMAT・JRAT合同研修会を開催し、能登半島地震に派遣されたJMATチーム及びJRATチームからの活動報告を行い、JMAT・JRAT活動の実際について周知を行った。

・JMAT・JRAT合同研修会

日時：3月6日（水） 場所：Web会議 参加者：現地 3名 接続数：63箇所

「令和6年能登半島地震におけるJRAT活動について」

鈴木幹次郎 先生（医療法人芳明会早稲田クリニック 副院長）

「令和6年能登半島地震におけるJMAT活動について」

長嶺育弘 先生（宮崎市郡医師会病院救急科 医長）

川名 遼 先生（宮崎大学医学部附属病院救命救急センター 病棟医長）

(4) JMAT 研修会への参加及び県内での開催

概要：3月6日にJMAT・JRAT合同研修会をWeb会議により開催した。1月14日と3月17日に開催予定であった日医JMAT研修会の基本編及びロジスティクス編は、能登半島地震により中止となった。

(5) DMAT・JRAT 等の災害医療チームとの連携強化

概要：9月30日に開催された宮崎県大規模地震時医療活動訓練に役員が参加し、多職種との連携強化及び情報交換を行った。また、宮崎大規模災害リハビリテーション支援関連団体協議会主催研修会を宮崎JRATと共催にて開催するとともに、3月6日にJMAT・JRAT合同研修会を開催し連携強化に努めた。

(6) 県災害医療コーディネーター研修への参加・協力

概要：都道府県災害医療コーディネーター研修会に担当役員が参加。2月12日に開催予定であった県災害医療コーディネーター研修会は、能登半島地震により中止。

(7) 災害時備蓄用品の整備

概要：日医及び県で開催された関係会議に参加し、災害発生時に必要な備蓄用品等について確認。

(8) 検案体制の構築

◇死体検案研修会の開催

概要：会員が検案の知識を修得し、検案業務及び大規模災害時の検案に協力することを目的に研修会を開催。参加者は24名。

「警察における死体取扱いについて」

甲斐章義 氏（県警察本部刑事部捜査第一課検視官 室長）

「死亡診断書（死体検案書）の書き方」

湯川修弘 先生（宮崎大学医学部社会医学講座法医学分野 教授）

(9) 県医師会災害時対応マニュアル及び組織図の作成と周知

概要：県災害医療活動マニュアルを補完する体制の構築と県医師会災害対策マニュアル作成作業を実施。

(10) 四師会による災害時医療救護協定の推進

概要：大規模災害時の連携について検討を行った。また、9月30日に開催された「令和5年度宮崎県大規模地震時医療活動訓練」にて情報交換を行った。

(11) 新興感染症流行時の災害医療体制の整備・研修会の実施

概要：7月30日に日医で開催された「JMAT研修オプション研修（COVID-19編）」に担当理事及び事務局が参加。

7) 各種検診事業の維持・啓発、各種がん検診等研修の実施

- R5. 6月9日 県がん対策審議会
6月12日 県がん診療連携協議会【Web会議】
10月6日 県がん対策審議会
10月18日 生活習慣病検診従事者研修会(肺・乳・胃・大腸がん検診研修会)【Web会議】
11月17日 生活習慣病検診従事者研修会(肺・乳・胃・大腸がん検診研修会)【Web会議・TV会議】
12月2日 生活習慣病検診従事者研修会(肺・乳・胃・大腸がん検診研修会)【Web会議】
- R6. 1月24日 県がん対策審議会
3月4日 都道府県医師会特定健診・特定保健指導連絡協議会【Web会議】
3月8日 県がん診療連携協議会【Web会議】
3月22日 特定健康診査等従事者研修会【Web会議】

◇生活習慣病従事者研修会(肺・乳・胃・大腸がん)

日時：10月18日(水) 場所：県医師会館【Web会議】

日時：11月17日(金) 場所：県医師会館【Web会議】(TV会議：都城・延岡・日向・児湯・西都・南那珂)

日時：12月2日(土) 場所：県医師会館【Web会議】

概要：県からの委託事業として研修会を実施。各種がん検診実施医療機関等の登録・指定・更新のための研修会を3回開催。出席者合計500名。

「肺がん検診」

柳 重久 先生(宮崎大学医学部内科学講座呼吸器・膠原病・感染症・脳神経内科学分野 病院准教授)

「乳癌検診の実際-超音波を中心に-」

松 敬文 先生(まつ婦人科クリニック 院長)

「胃がん検診から胃がん治療まで」

日高秀樹 先生(県立宮崎病院外科部長兼患者支援センター 部長)

「低侵襲の大腸ポリープ内視鏡治療」

鈴木 翔 先生(宮崎大学医学部附属病院消化器内科 教育医長)

この他、県臨床細胞学会、県産婦人科医会との共催により、子宮がん検診や細胞診従事者研修会等を開催。「ピンクリボン活動みやざき」に協賛し、企業・団体と連携し乳がん撲滅の普及啓発活動に協力。

8) 特定健診・特定保健指導事業への協力

概要：特定健診に関する研修会を開催。代表保険者である健康保険組合宮崎連合会と次年度の契約について協議し、各郡市医師会へ契約締結の諾否の確認。児湯医師会、西都市西児湯医師会については、本会で委託契約を締結。

◇特定健康診査等従事者研修会

日時：3月22日(金) 場所：県医師会館【Web会議】 参加者：82名

「認知症時代に備える睡眠学」

宮崎総一郎 先生(中部大学生命健康科学研究所 特任教授)

9) 県地域医療・福祉推進協議会活動の推進

- R5. 12月4日 国民医療を守るための総決起大会
12月7日 県地域医療・福祉推進協議会代表者会

◇県地域医療・福祉推進協議会代表者会

日時：12月7日(木) 場所：県医師会館

概要：12月4日(月)日医で開催された国民医療を守るための総決起大会に参加した。また総決起大会を受け、本県において県地域医療・福祉推進協議会(43団体)の代表者会を開催し、持続可能な社会保障制度の確立に向け国民に必要な医療・介護・福祉を提供するための適切な財源

【 公益事業 2 】

確保を求める決議を採択した。決議文は、内閣総理大臣をはじめ関係省庁・行政機関、国会議員、県議会議員等195か所へ送付した。

10) へき地医療への協力

概要：医師確保対策（公益事業第2 第1. 1. 1）における取組等

11) 医師会立共同利用施設への協力

- R5. 5月12日 日医医師会共同利用施設検討委員会【Web会議】
7月21日 日医医師会共同利用施設検討委員会
9月9日～10日 全国医師会共同利用施設総会
11月17日 日医医師会共同利用施設検討委員会【Web会議】

- R6. 1月26日 日医医師会共同利用施設検討委員会

概要：本会役員が全国や九州の会議に参加するとともに、日医の医師会共同利用施設検討委員会の委員に就任し、医師会共同利用施設の今後のあり方等について協議。

12) 臨床検査精度管理事業の推進

- R5. 7月13日 臨床検査精度管理調査実行委員会【Web会議】

- R6. 1月17日 臨床検査精度管理調査実行委員会【Web会議】

3月9日 臨床検査精度管理調査報告会【Web会議】

◇臨床検査精度管理調査

日時：10月19日（木）

概要：県からの補助事業として実施。県臨床検査技師会の協力を得て、県内195施設の参加により実施。

検査項目：尿検査・血液検査・生化学検査（39項目）

結果対応：臨床検査精度管理調査結果報告書を各医療機関に配布。

◇臨床検査精度管理調査報告会

日時：3月9日（土） 場所：県医師会館【Web会議】

参加者：84名（現地11名・Web73名）

概要：各医療機関の臨床検査の精度を高め施設間差是正を目的に一般（尿）、血液、生化学の各検査項目の解析結果を報告するとともに、講演を実施。

「精度管理の見方・考え方」

宇留島里依 様（シスメックス株式会社福岡支店学術サポート課）

「次年度の血液検査部門精度管理調査について（血液試料の変更と注意点）」

久方倫子 様（県立宮崎病院臨床検査科）

13) 臨床研究倫理審査及び治験審査への対応

- R5. 8月4日 倫理審査・治験審査に関する検討会議

概要：臨床研究倫理審査の活動、対象研究の範囲、審査委員について協議。

14) その他の地域医療活動への協力

概要：その他、様々な地域医療活動への協力。

第2. 医療安全対策

- R5. 6月1日 医療安全対策Webセミナー【Web会議】

6月30日 県個人情報保護審議会

9月28日 医療事故調査支援委員会常任委員会

10月30日 県医療事故調査支援団体連絡協議会・県医医療事故調査支援委員会合同会議

11月1日 県個人情報保護審議会

- R6. 1月26日 県個人情報保護審議会
3月16日 日医医療事故調査制度に係る支援団体統括者セミナー【Web会議】
3月21日 医療安全対策Webセミナー【Web会議】

1. 医療安全への積極的な取り組み

1) 医療安全対策研修会の開催

概要：県医師協同組合と協力し医療従事者を対象とした医療安全のための研修会を開催した。

◇第1回医療安全対策 Web セミナー

日時：6月1日（木） 場所：Web会議 接続数：311箇所

概要：県医師協同組合と共催で開催。

「医療機関におけるサイバー攻撃の具体例」

橋本 勝 様 (SOMPPOリスクマネジメント医療・介護コンサルティング部 上級コンサルタント)

「サイバー保険の改定と必要性」

損害保険ジャパン宮崎支店法人支社

◇第2回医療安全対策 Web セミナー

日時：3月21日（木） 場所：Web会議 接続数：278箇所

概要：県医師協同組合と共催で開催。

日医作成「医療機関におけるサイバーセキュリティ対策チェックリストの実践ガイド」の解説

井川智彦 様（日本医師会 情報システム課長）

2) 医療安全に関する通知等の迅速な伝達

概要：医療機関に対し、日本医師会から発信される情報を中心に、日州医事、FAXニュース、MMA通信、本会会員専用ページを通じて情報を発信した。

2. 医療事故調査制度への対応

1) 県医療事故調査支援団体連絡協議会及び県医師会医療事故調査支援委員会の円滑な運営

概要：10月30日（月）に県医師会館にて県医療事故調査支援団体連絡協議会を県医師会医療事故調査支援委員会と合同で開催した。任期満了となる委員交代の承認を行ったあと、県内の支援状況などについて意見交換を行った。

2) 医療機関に対する初動及び院内医療事故調査の支援

◇県医師会医療事故調査支援委員会

概要：9月28日（木）に宮崎観光ホテルにて開催。院内医療事故調査支援の在り方などについて協議を行った。また、10月30日（月）に県医師会館にて県医療事故調査支援団体連絡協議会と合同で開催。任期満了に伴う委員長互選等を行ったあと、県内の支援状況などについて意見交換を行った。このほか、医療機関からの支援要請に迅速に対応するため、事例発生毎にメンバーリストを活用して随時開催した。

◇支援実績

相談件数2件、院内事故調査支援（外部委員の推薦）3件であった。

3) 院内医療事故調査に関わる人材の育成

◇医療事故調査等支援団体向け研修会への参加【Web 会議】

日時：3月16日（土） 場所：県医師会館

概要：院内事故調査を行うにあたっての知識及び技能の習得に加え、各地域において医療事故調査制度の普及と院内調査の支援等を牽引する指導的役割を果たす人材育成を目的とした「支援団体統括者セミナー」に、県医師会役員及び基幹型病院代表者等が参加。

3. 個人情報保護法への適切な対応

概要：医療機関が保有する個人情報の取扱いについて、日本医師会が発行する「診療に関する個人情報の取扱い指針」等を参考に、医療機関からの質問等に対応。また、県個人情報保護審議会等に役員が参加。

第3. 介護保険対策

- R5. 5月19日 認知症サポート医・かかりつけ医スキルアップ研修会【Web会議】
5月22日 県認知症疾患医療センター合同会議
6月15日 日医地域包括ケア推進委員会【Web会議】
6月15日 県認知症高齢者グループホーム連絡協議会理事会【Web会議】
6月22日 県訪問看護ステーション連絡協議会役員会【Web会議】
6月24日 県認知症高齢者グループホーム連絡協議会総会・研修会【Web会議】
6月24日 県認知症高齢者グループホーム連絡協議会理事会
7月27日 日医地域包括ケア推進委員会
8月10日 県認知症高齢者グループホーム連絡協議会理事会【Web会議】
8月11日 県訪問看護ステーション連絡協議会総会・研修会
8月25日 認知症サポート医・かかりつけ医スキルアップ研修会【Web会議】
9月28日 日医地域包括ケア推進委員会【Web会議】
9月30日 かかりつけ医認知症対応力向上研修会【Web会議】
10月25日 医療従事者向け認知症対応力向上研修会【Web会議】
10月31日 県高齢者サービス総合調整推進会議
11月16日 県認知症高齢者グループホーム連絡協議会理事会
11月24日 認知症サポート医・かかりつけ医スキルアップ研修会【Web会議】
11月25日 県訪問看護ステーション連絡協議会九州ブロック会議
11月27日 介護保険委員会【Web会議】
11月30日 日医地域包括ケア推進委員会【Web会議】
12月18日 県認知症疾患医療センター合同会議
- R6. 1月10日 県高齢者サービス総合調整推進会議
1月26日 県訪問看護ステーション連絡協議会管理者向け研修会
1月31日 県高齢者虐待防止連絡会議
2月5日 介護保険に関する主治医研修会【Web会議】
2月9日 認知症サポート医・かかりつけ医スキルアップ研修会【Web会議】
2月15日 県認知症高齢者グループホーム連絡協議会理事会
2月29日 日医地域包括ケア推進委員会
3月7日 都道府県医師会介護保険担当理事連絡協議会【Web会議】
3月16日 県認知症高齢者グループホーム連絡協議会設立20周年記念講演会【Web会議】

1. 高齢者介護・医療の充実

概要：行政や関係団体が開催する会議や研修会等に関係役員が参加。

◇介護保険委員会

日時：11月27日（月） 場所：県医師会館【Web会議】

概要：介護保険に関する主治医研修会の企画について協議。

2. 県認知症疾患医療センター及び認知症サポート医との連携

概要：県からの委託事業。県認知症疾患医療センターと連携し、認知症の早期診断・治療・ケア等に関する症例検討等の研修会を開催。

◇認知症サポート医・かかりつけ医スキルアップ研修会

第1回 日時：5月19日（金） 場所：県医師会館【Web会議】 参加者：142名

「認知症の夫を介護して」

【 公益事業 2 】

安達周子 様(認知症の人と家族の会)

「BPSDへの訪問診療医の対応ー認知症専門医ではない医師の苦悩ー」

田中信彦 先生 (タナカ在宅クリニック 院長)

「認知症のBPSDへの対応について」

山下賀生 先生 (協和病院認知症疾患医療センター)

第2回 日時：8月25日(金) 場所：県医師会館【Web会議】 参加者：100名

「認知機能低下を伴う進行性核上性麻痺の一例」

日高弘登 先生 (大悟病院認知症疾患医療センター)

「前頭側頭型認知症の1症例」

蛭原功介 先生 (県南病院認知症疾患医療センター)

「MCIからSDATへ進行した一例」

二宮嘉正 先生 (協和病院認知症疾患 医療センター長)

第3回目 日時：11月24日(金) 場所：県医師会館【Web会議】 参加者：104名

「認知症患者における嚥下障害と経口摂取への対応～危険を避けるために～」

清水謙祐 先生 (吉田病院認知症疾患医療センター)

「病態別で取り組む認知症の食支援」

江口香奈絵 様 (吉田病院認知症疾患医療センター 言語聴覚士)

「いつまでも美味しく食べたいという気持ちに添う」

甲斐きくえ 様 (宮崎県歯科衛生士会 歯科衛生士)

「認知症高齢者の摂食嚥下障害について」

和田裕子 先生 (日向歯科診療所 院長)

第4回目 日時：2月9日(金) 場所：県医師会館【Web会議】 参加者：127名

「アルツハイマー型認知症における抗認知症薬の使い分け」

船橋英樹 先生 (宮崎大学医学部附属病院精神科 医局長)

「認知症周辺症状へのアプローチ」

蛭原功介 先生 (県南病院認知症疾患医療センター精神科)

「当院における認知症リハビリテーション」

谷口祥順 様 (県南病院認知症疾患医療センターリハビリテーション科)

◇かかりつけ医認知症対応力向上研修会

日時：9月30日(土) 場所：県医師会館【Web会議】 参加者：71名

「かかりつけ医の役割」

倉増亜紀 先生 (野崎病院認知症疾患医療センター)

「基本知識、診断における実践」

宇田川充隆 先生 (野崎病院認知症疾患 医療センター長)

「地域・生活における実践」

福井涼子 様 (宮崎県福祉保健部長寿介護課医療・介護連携推進室 主任主事)

◇医療従事者向け認知症対応力向上研修会

日時：10月25日(水) 場所：県医師会館【Web会議】 参加者：104名

三山吉夫 先生 (大悟病院認知症疾患 医療センター長)

3. 介護保険制度における医師の役割の推進

◇介護保険に関する主治医研修会

概要：県からの委託事業として研修会を開催。医師による主治医意見書記載方法のポイントについての講演を実施。

日時：2月5日(月) 場所：県医師会館【Web会議】

参加者：会員等111名(現地12名・Web99名)

「介護保険現場における歯科関連について」

野間隆文 先生 (宮崎県歯科医師会 理事/野間歯科医院 院長)

「疾患修飾薬について(ガイドライン概要と見えてきた課題、専門医療機関紹介の注意事項、短期的な介護保険への影響予測)」

宇田川充隆 先生（野崎病院認知症疾患 医療センター長）

「common diseaseとしての心不全～心臓リハビリテーションおよび心疾患患者へのリスク管理について」

渡邊玲子 先生（宮崎江南病院内科循環器科 医長）

4. 地域包括ケアシステムへの対応

概要：介護保険委員会や九州医師会連合会各種協議会等において情報交換及び検討。

5. 介護予防・日常生活支援総合事業への対応

概要：介護保険委員会等で各郡市医師会の状況を把握するとともに、九州医師会連合会各種協議会等において情報交換及び検討。

6. 県高齢者保健福祉計画への協力

概要：担当役員が関係会議に参画し、各郡市医師会等へ情報提供。

7. 介護関連団体との連携強化

1) 県訪問看護ステーション連絡協議会への協力

概要：県訪問看護ステーション連絡協議会の会長を池井常任理事が務め、医師協同組合が事務局を担当。また宮崎県が設置する訪問看護推進協議会の委員に役員が就任。

◇宮崎県訪問看護ステーション連絡協議会総会・研修会

日時：8月11日（金・祝） 場所：県医師会館【Web会議】

参加者：現地：5名、接続数：45箇所

「訪問看護に求められる安全管理」

鮎澤純子 様（九州大学病院病院長補佐 ARO次世代医療センター 特任准教授）

◇宮崎県訪問看護ステーション連絡協議会管理者向け研修会

日時：1月26日（金） 場所：県医師会館【Web会議】

参加者：現地：26名、接続数：35箇所

「訪問看護の現場におけるハラスメントについて学ぶ」

白鳥秀明 様（東京パブリック法律事務所）

2) 県認知症高齢者グループホーム連絡協議会への協力

概要：県認知症高齢者グループホーム連絡協議会の副会長を石川常任理事が務め、医師協同組合が事務局を担当。

◇県認知症高齢者グループホーム連絡協議会理事会等

概要：理事会を5回（6月15日（木）【Web会議】、6月24日（土）【Web会議】、8月10日（木）【Web会議】、11月16日（木）、2月15日（木）【Web会議】）開催。

◇県認知症高齢者グループホーム連絡協議会総会【Web会議】

◇県認知症高齢者グループホーム連絡協議会全体研修会【Web会議】

日時：6月24日（土） 場所：県医師会館【Web会議】

参加者：現地：35名、接続数：64箇所。

テーマ「認知症高齢者グループホームにおける新型コロナウイルスクラスターへの対処法」

「コロナ戦記～ウィズコロナ時代の戦略・戦術～」

白尾英仁 先生（宮崎市郡医師会病院救急科 部長）

「事例発表」

川名峰幸 様（県央：グループホーム太陽の丘）

西本孝幸 様（県央：グループホームこころ音）

川崎 弘 様（県南：グループホームめぐみ）

「総合討論」

3) 県介護支援専門員協会への協力

概要：県介護支援専門員協会の委員に本会役員が参画し連携。

8. 介護報酬改定への対応

概要：令和6年度介護報酬改定への対応として、九州医師会連合会介護保険対策協議会、都道府県医師会介護保険担当理事連絡協議会に役員が出席。関連する情報について各郡市医師会へ情報提供。

第4. 医療関係者対策

- R5. 6月1日 日医医療秘書認定試験委員会【Web会議】
7月8日 看護進路相談会
8月20日 中四九地区医師会看護学校協議会【Web会議】
8月31日 「医療機関の宿日直許可制度及び新様式の36協定届等」に関する研修会【Web会議】
9月7日 医師クラーク育成・スキルアップ研修会【Web会議】
10月4日 日医医療秘書認定試験委員会
10月19日 「特定行為に係る看護師の研修制度」推進検討会
10月19日 医師クラーク育成・スキルアップ研修会【Web会議】
10月21日 全国医師会医療秘書学院連絡協議会定例総会等
11月2日 日医医療秘書認定試験委員会
11月21日 医師会立看護学校担当理事連絡協議会【Web会議】
12月8日 医師クラーク育成・スキルアップ研修会【Web会議】
12月13日 日医医療秘書認定試験委員会
- R6. 1月18日 医師クラーク育成・スキルアップ研修会【Web会議】
2月1日 県看護協会新人看護職員研修推進協議会
2月4日 日医医療秘書認定試験
2月8日 医師の働き方改革Web研修会【Web会議】
2月8日 県ナースセンター事業運営委員会
2月15日 日医医療秘書認定試験委員会
3月6日 県医療勤務環境改善支援センター運営協議会
3月11日 医師クラーク育成・スキルアップ研修会【Web会議】
3月30日 全国医師会医療秘書学院連絡協議会常任委員会・運営委員会

1. 医療従事者の確保と質の向上の推進

◇合同就職説明会への協力

日時：12月18日（月） 場所：宮崎県立看護大学

概要：県立看護大学の学生を対象に、県立看護大学が主催する説明会で医療機関への周知活動に協力。資料参加を含め33医療機関が参加。

2. 医療従事者の地位向上の推進

◇県知事表彰への協力

概要：5月12日（金）に県庁知事会議室で行われた知事表彰式に関して、本会から各郡市医師会へ推薦者の照会を行った。

3. 准看護師養成制度の堅持

◇生徒募集広報

概要：県内医師会立准看護学校の生徒募集広告を新聞掲載するなどの広報活動を実施。

◇日本准看護師連絡協議会への協力

概要：平成27年より日本准看護師連絡協議会の団体会員として加入。

4. 看護職養成施設への協力と相互連携の推進

◇看護進路相談会への参加

日時：7月8日（土） 場所：宮崎市民プラザ

概要：中・高校生を対象に県看護協会が主催する進路相談会で、医師会立看護学校のブースを設け、情報提供を行うとともに個別相談に対応。参加者169人。

◇医師会立看護学校担当理事連絡協議会

日時：11月21日（火） 場所：県医師会館【Web会議】

概要：看護学校を取り巻く諸問題や看護師不足対策が重要課題であることから県、医師会立看護学校との意見交換を実施。

5. 医療勤務環境改善支援センターの運営と働き方改革への対応

◇医療勤務環境改善支援センター

概要：労働環境の整備を促進するため、県及び労働局の委託を受け、医療勤務環境改善支援センターを設置

・電話相談・個別支援

概要：専用回線で医療機関からの相談対応業務を実施。必要に応じて医療労務管理、医業経営アドバイザーを派遣

・周知・広報活動

概要：周知活動を強化するため、センターのホームページのリニューアル、新しいチラシの作成（1,000部）・配布、日州医事への掲載、FAX通信によるニュースレターの発信（6回）、奥様医業経営塾でのセンター事業の紹介などを実施

・情報収集

概要：医療労務管理、医業経営アドバイザーを研修会等に派遣

・医療勤務環境改善マネジメントシステムの特別支援

・医療機関向けセミナー・アドバイザー研修会の開催

◇「連絡調整会議」

概要：宮崎労働局（雇用環境・均等室、監督課）、県医療政策課、宮崎大学医学部総務課、医療勤務環境改善支援センターの実務者やアドバイザーとの情報共有、諸課題の協議の場として、令和4年5月から毎月1回、県医師会館で開催。医療機関の生の声を聞くため、医療機関の担当者などにも参加いただいた。

◇「医療機関の宿日直許可制度及び新様式の36協定届等に関する研修会」

日時：8月31日（木） 場所：県医師会館【Web会議】 接続数：96箇所 オンデマンド：54箇所

「県内の状況、特別償却、補助金について」

平嶋正悟 氏（宮崎県福祉保健部医療政策課 主任主事）

「医療機関の宿日直許可制度及び新様式の36協定届等について」

平元克典 氏（宮崎労働局労働基準部監督課 主任地方労働基準監察監督官）

「医療労務管理アドバイザーの業務について」

本嶋有二郎 氏（宮崎県医療勤務環境改善支援センター 医療労務管理アドバイザー）

◇「医師の働き方改革 web 研修会」

日時：2月8日（木） 場所：県医師会館【Web会議】 接続数：91箇所

「医師の働き方改革の準備は、万全ですか」

新屋尋崇 氏（医療労務管理スーパーバイザー）

◇県医療勤務環境改善支援センター運営協議会

日時：3月6日（水） 場所：県防災庁舎

概要：関係役員2名、事務局が出席

6. 日医医療秘書養成施設への協力

◇日医医療秘書の養成

概要：宮崎学園短期大学に、2年間の全日制コースとして養成を委託。医療機関での実地研修を経て、3月に17回目の卒業生が誕生。医療機関には実地研修の受け入れと卒業生の採用を引き

【 公益事業 2 】

続き依頼。令和6年度からは、「現代ビジネス科」に入学後、コース選択で「メディカル秘書コース」を選んだ学生を養成していく。

◇医療保険請求事務実技試験

試験日：11月2日（木） 場所：宮崎学園短期大学

概要：受験者10名中5名が合格。

◇第44回日本医師会医療秘書認定試験

試験日：2月4日（日） 場所：県医師会館

概要：受験者10名中10名が合格。また、日本医師会医療秘書認定試験委員会の委員に就任している本会役員が試験問題の作成に携わった。

7. 全国医師会医療秘書学院連絡協議会への協力

概要：全国医師会医療秘書学院連絡協議会に加盟し、総会等に役員が出席。

日時：10月21日（土） 場所：ザ・グランユアーズフクイ（福井県）

日時：3月30日（土） 場所：ステーションコンファレンス東京

第5. 広報活動

1. 県医ホームページの充実

◇県医師会ホームページ

概要：県医師会館内にサーバーを設置。県民にも親しみやすいホームページを目指すと共に会員への情報提供の手段として利用。新型コロナウイルス感染症や花粉情報、子ども予防接種週間などトップページにバナーを設置し、県民への周知・啓発を行った。

◇電子メールサービス（県医師会会員メーリングリスト）

概要：県医師会から会員への情報伝達用メーリングリスト（MMA通信：1,052名）、県医師会会員交流用メーリングリスト（MMA交流：808名）、各種委員会等のグループメーリングリスト（71グループ登録）

2. 情報統計調査活動

概要：日本医師会や関係団体が行うアンケート調査等に協力。

3. 行政機関・報道機関その他関係諸団体との連携

概要：日本医師会の「日医君」だより、県の「みやざき医療ナビ」へ継続した協力。

4. 花粉情報の提供

概要：九州各県における医療情報の一環として、花粉症の予防・治療を目的にデータを提供。

観測期間：1月31日～4月30日

協力機関：宮崎市郡医師会臨床検査センター、都城健康サービスセンター、SRL延岡ラボラトリー
分析評価：九州各県のデータと本県の観測データをもとに宮崎大学医学部耳鼻咽喉科医局の専門

医師に、本県の花粉飛散の予測・コメントを依頼。

情報提供機関：2月1日～4月15日（土日祝日は除く）

5. 県内報道機関との意見交換会の開催

◇若手記者と広報委員会との懇談会（宮崎の医療を考える会）

概要：宮崎の医療を考える会（8月7日（月））を開催。「かかりつけ医について」をメインテーマとし、国と医師会が考えるかかりつけ医の違い等について、広報委員から若手記者へ解説し、意見交換を行った。

◇土曜会（県内報道機関の支局長等の会）との懇談会

概要：今年度は開催を見送った。

第6. 勤務医との連携・協調

- R5. 4月14日 日医勤務医委員会
5月24日 都道府県医師会勤務医担当理事連絡協議会【Web会議】
7月14日 日医勤務医委員会
7月26日 勤務医部会理事会【Web会議】
8月18日 勤務医部会総会・前期講演会【Web会議】
10月7日 全国医師会勤務医部会連絡協議会
10月14日 九州各県医師会勤務医担当理事連絡協議会
- R6. 1月18日 勤務医部会理事会【Web会議】
1月18日 勤務医部会後期講演会【Web会議】
1月19日 日医勤務医委員会
2月3日 九州各県医師会勤務医担当理事連絡協議会

◇九州各県医師会勤務医担当理事連絡協議会

10月14日（土）及び2月3日（土）に長崎市で九州各県医師会勤務医担当理事連絡協議会が開催され、日本医師会の担当常任理事も出席し協議を行った。

この他、全国の協議会に本会役員や部会役員が参加した。

1. 勤務医部会活動への積極的な取り組み

◇勤務医部会理事会

日時：7月26日（木） 場所：県医師会館【Web会議】

日時：1月18日（木） 場所：県医師会館【Web会議】

◇総会・前期講演会

日時：8月18日（金） 場所：県医師会館【Web会議】 出席者：84名

「血管を新しく作るしくみの理解から医療応用へ」

西山功一 先生（宮崎大学医学部機能制御学講座血管動態生化学分野 教授）

「宮崎における地震のリスク：日向灘地震と南海トラフ地震」

山下裕亮 先生（京都大学防災研究所宮崎観測所 助教）

◇後期講演会

日時：1月18日（木） 場所：県医師会館【Web会議】 出席者：68名

「「前向きで、明るく、楽しい」に変革する医療の質・安全管理」

綾部貴典 先生（宮崎大学医学部附属病院医療安全管理部 教授）

「宮崎から世界の頂へーエベレスト北稜登山の記録ー」

立花佳之 様（登山家）

2. 未加入勤務医への入会促進

概要：ホームページに入会のご案内を掲載し、会員が受けられる様々なサービスを提示。入会に関する各種問い合わせに対応した。

3. 研修医の入会促進及び継続加入の取り組み

概要：All Miyazaki研修医スタートアップセミナー（4月8日（土））において、新研修医のための説明会を開催。1年次の臨床研修医に対して医師会の事業説明（医師会の紹介と宮崎県臨床研修・専門研修運営協議会、医療事故調査制度、医事紛争、医師会入会・医師資格証）を行うと共に入会申込書の記入方法を説明し48名が入会した。

また、臨床研修修了後の継続入会については、2年次の臨床研修医に対し、11月25日（土）に宮崎大学医学部で開催された研修ローテーション等説明会の際に、医師会の事業内容と医賠償保険に関する説明を行った。3月には文書で継続加入と会員区分変更手続きを依頼した。

第7. 各郡市医師会との連携

- R5. 5月13日 各郡市医師会（連盟）役員等連絡協議会

- 6月28日 宮崎市郡医師会定時総会
7月25日 各郡市医師会長協議会
10月24日 各郡市医師会長協議会
12月12日 延岡市医師会会員忘年会
12月22日 都城市北諸県郡医師会忘年会
R6. 1月12日 宮崎市郡医師会新年例会
2月13日 各郡市医師会長協議会

1. 各郡市医師会が行う事業への協力

概要：各郡市医師会の行う事業に協力した。

2. 各郡市医師会長協議会の開催

日時：7月25日（火）各郡市医師会長協議会
：10月24日（火）各郡市医師会長協議会
：2月13日（火）各郡市医師会長協議会

概要：3回開催した。主に都道府県医師会長協議会で議論された内容を伝達すると共に、物価高騰対策関連、医療機関（医療従事者）の安全対策、能登半島地震災害におけるJMAT派遣等重要課題について説明・協議をした。

3. 各郡市医師会（連盟）役員等連絡協議会の開催

日時：5月13日（土） 場所：宮崎観光ホテル

概要：日本医師会の松本会長をお招きし、宮崎県医師連盟との共催で開催。参加対象は郡市医師会役員、郡市医師連盟役員、専門分科医会長、県医師会代議員、県医師連盟執行委員、県医師会役員。

講演「中央情勢報告」

松本 吉郎 先生（日本医師会長・日本医師連盟委員長）

第8. 各専門分科医会との連携

- R5. 4月3日 県産婦人科医会医療対策委員会【Web会議】
4月7日 県内科医会学術委員会【Web会議】
4月11日 県産婦人科医会会計監査
4月13日 県産婦人科医会同理事会【Web会議】
4月20日 県内科医会理事会【Web会議】
4月21日 県外科医会理事・評議員会
4月22日 県産婦人科医会春期定時総会・学術講演会【Web会議】
5月8日 県内科医会評議員会【Web会議】
5月11日 県産婦人科医会常任理事会【Web会議】
5月13日 県内科医会総会・学術講演会【Web会議】
5月25日 県産婦人科医会情報システム・広報委員会
5月26日 県内科医会誌編集委員会
5月28日 県小児科医会役員会
5月28日 県小児科医会春季学術講演会
6月7日 日本産科婦人科学会専門医制度宮崎地方委員会
6月8日 県産婦人科医会常任理事会【Web会議】
6月20日 県整形外科医会理事会
6月22日 県産婦人科医会医療対策委員会【Web会議】

- 6月24日 県産婦人科医会新生児蘇生法講習会
- 7月11日 県内科医会医療保険委員会
- 7月13日 県産婦人科医会常任理事会【Web会議】
- 7月20日 県内科医会理事会【Web会議】
- 7月22日 県外科医会総会
- 7月22日 県外科医会・県整形外科医会・労災部会合同学会【Web会議】
- 7月22日 県外科医会理事会
- 7月22日 県整形外科医会総会
- 7月22日 県整形外科医会評議員会
- 7月28日 各郡市内科医会長会
- 8月4日 県外科医会夏期講演会【Web会議】
- 8月5日 県産婦人科医会新生児蘇生法講習会
- 8月17日 県産婦人科医会全理事会【Web会議】
- 8月19日 県小児科医会子ども健康セミナー【Web会議】
- 8月25日 県内科医会医療保険委員会【Web会議】
- 8月28日 県産婦人科医会医療保険委員会
- 9月8日 県内科医会理事会【Web会議】
- 9月9日 県産婦人科医会新生児蘇生法講習会
- 9月14日 県産婦人科医会常任理事会【Web会議】
- 9月16日 県産婦人科医会秋期定時総会・学術講演会
- 9月25日 県内科医会会誌編集委員会
- 10月4日 県産婦人科医会献金委員会【Web会議】
- 10月5日 県内科医会学術委員会【Web会議】
- 10月6日 県外科医会秋期講演会【Web会議】
- 10月12日 県産婦人科医会常任理事会【Web会議】
- 10月15日 県小児科医会役員会
- 10月15日 県小児科医会秋季学術講演会
- 10月25日 県整形外科医会保険審査委員打合せ会議
- 11月9日 県産婦人科医会常任理事会【Web会議】
- 11月11日 九州各県内科医会連絡協議会他
- 11月11日 県整形外科医会研修会
- 12月1日 県産婦人科医会HTLV-1母子感染対策事業研修会【Web会議】
- 12月9日 県産婦人科医会性教育シンポジウム【Web会議】
- 12月10日 県産婦人科医会J-CIMELS講習会
- 12月14日 県産婦人科医会全理事会【Web会議】
- R6. 1月11日 県産婦人科医会常任理事会【Web会議】
- 1月20日 九州各県内科医会会長会議【Web会議】
- 1月26日 県外科医会理事会【Web会議】
- 2月3日 県産婦人科医会冬期定時総会・講演会【Web会議】
- 2月8日 県産婦人科医会常任理事会【Web会議】
- 2月24日 県内医師会病院連絡協議会
- 2月29日 県内科医会理事会【Web会議】
- 3月2日～3日 県産婦人科医会ひむかセミナー【Web会議】

- 3月4日 県小児科医会役員会【Web会議】
- 3月11日 県内科医会評議員会【Web会議】
- 3月14日 県産婦人科医会全理事会【Web会議】
- 3月15日 県外科医会冬期講演会【Web会議】
- 3月18日 県産婦人科医会医療保険委員会【Web会議】
- 3月22日 県外科医会理事会【Web会議】

1. 各専門分科医会との連携

概要：本会の設置する委員会に、各専門分科医会の推薦する委員を委嘱すると共に、希望する専門分科医会の事務及び会費徴収等に協力を行った。

2. 各専門分科医会長会の開催

概要：隔年開催であり、今年度は実施していない。

第9. その他の事項

- R5. 5月16日 宮大医学部認定再生医療等委員会
- 5月18日 県警察医会協議会【Web会議】
- 6月19日 宮大経営協議会・学長選考・監察会議
- 7月4日 県福祉保健部・病院局と県医師会との意見交換会
- 8月3日 県警察官友の会宮崎北支部定時総会・懇親会
- 9月7日 医師会組織強化に係る日医役員の面会
- 10月14日 県警察医会総会・特別講演会
- 10月3日 宮崎大学と宮崎県医師会との懇談会
- 11月14日 県福祉保健部・病院局と県医師会との意見交換会
- 11月22日 宮大経営協議会・学長選考・監察会議
- R6. 1月24日 宮大経営協議会・学長選考・監察会議
- 2月23日 都道府県医師会警察活動協力医会連絡協議会・学術大会
- 3月15日 宮大経営協議会・学長選考・監察会議

1. 医師資格証の普及、促進

概要：臨床研修医への医師会入会案内・新規入会会員へ入会礼状を送る中で、医師資格証のパンフレット等を同封し案内した。さらに県医師会主催の講演会や研修会等の合間に医師資格証の案内動画を流し、受付ではチラシを配付するとともにICカードリーダーを設置して普及活動に取り組んだ。県内の合計発行数は453名（令和6年3月末現在）。

2. 医師会活性化の検討

概要：日医が毎年実施する「会員数の調査」・「勤務医会員数・勤務医部会設立状況調査」に回答し、本県の組織率の推移と特徴の把握に努めた。若手医師の入会促進のため、令和5年4月より、卒後5年間の県医師会費減免を実施した。

3. 宮崎大学医学部及び公的機関との連携

1) 宮崎大学との懇談会の開催

日時：10月3日（火） 場所：宮崎観光ホテル

概要：宮崎大学から学長、理事、医学部附属病院長、医学部長、医学部教授の他、各郡市医師会長、各専門分科医会長、県医師会役員、代議員、顧問が出席し、新任教授等の紹介、意見交換等を行った。

2) 研修医のための説明会（祝賀）の開催

日時：4月8日（土） 場所：県医師会館

概要：1年次の臨床研修医を対象に、本会役員から「医師会の紹介」と「医事紛争・医療事故調査制度」、「医師会入会・医師資格証」の説明を行った。なお、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、祝賀会の開催は見送った。

3) 県福祉保健部・病院局との意見交換会の開催

概要：県側からは、福祉保健部長、病院局長、こども政策局長をはじめ、福祉保健課、医療政策課、薬務対策課、国民健康保険課、長寿介護課、医療・介護連携推進室、障がい福祉課、健康増進課、感染症対策課、こども家庭課、県教育庁の担当者らが出席し、2回開催した。

第1回

日時：7月4日（火） 場所：宮崎観光ホテル

県主催で開催し、県の県医師会に關係の予算の説明等があった。

第2回

日時：11月14日（火） 場所：県医師会館

県医師会主催で開催し、本会から県に対して以下の要望を行った。

- ・医師確保について
- ・子どもの発育段階に応じた医療の充実について
- ・妊娠期からの子育て支援のために
- ・スポーツメディカルセンターの早期実現について
- ・女性医師支援について
- ・医師会立看護師・准看護師養成校への財政支援と、県立病院の採用について
- ・地域包括ケアの完成に向けて
- ・救急災害について
- ・感染症対策について
- ・物価高騰による医療機関等への財政支援について

4. 医療情報コーナーの充実

概要：県医師会館1階に設置し、医療に関する図書、闘病記などを揃え県民に公開。令和5年度の貸出数289冊。

5. 警察医会への協力及び警察活動に協力する医師の部会の活動促進

概要：県警察医会特別講演会の開催に協力。警察活動協力医会の会員等が参加し、検案の資質向上のための研鑽に努めた。

日時：10月14日（土） 場所：県医師会館 参加者96名

「検案・解剖で診る薬毒物中毒」

久保真一 先生（福岡大学医学部法医学教室 教授）

公益事業3 ◇**県民の健康保持・増進に寄与する事業**

第1. 地域医療体制の整備

- R5. 4月6日 日医予防接種・感染症危機管理対策委員会【Web会議】
 4月14日 第1回新型コロナ位置づけ変更に伴う医療提供体制等についての研修会【Web会議】
 4月27日 県新型コロナウイルス感染症対策協議会
 4月28日 第2回新型コロナ位置づけ変更に伴う医療提供体制等についての研修会【Web会議】
 5月23日 都道府県医師会新型コロナウイルス感染症担当理事連絡協議会【Web会議】
 5月26日 日医公衆衛生委員会【Web会議】
 5月31日 県感染症対策審議会
 6月1日 県健康づくり推進協議会
 6月2日 県高次脳機能障がい支援連絡会議
 6月7日 県感染症対策連携協議会
 6月18日 日医認定健康スポーツ医制度再研修会
 7月21日 日医予防接種・感染症危機管理対策委員会
 7月24日 県スポーツメディカルサポート体制検討ワーキンググループ
 8月9日 県感染症医療提供体制ワーキンググループ会議【書面開催】
 8月23日 県感染症対策連携協議会
 8月24日 改正感染症法等に基づく協定に関する説明会（都道府県医師会感染症医療提供体制担当理事連絡協議会）【Web会議】
 8月25日 日医公衆衛生委員会【Web会議】
 8月31日 県感染症対策審議会
 9月28日 健康スポーツ医学委員会【Web会議】
 10月2日 健康教育委員会【Web会議】
 10月12日 ロコモ予防運動推進事業養成講座
 10月16日 ロコモ予防運動推進事業養成講座
 10月19日 日医予防接種・感染症危機管理対策委員会
 10月23日 県麻しん・風しん対策推進会議
 10月23日 県予防接種広域化検討会議
 10月25日 県感染症医療提供体制ワーキンググループ会議【Web会議】
 11月1日 県感染症対策連携協議会
 11月1日 県健康づくり推進協議会
 11月7日 県感染症対策審議会
 11月24日 日医公衆衛生委員会【Web会議】
 12月4日 ロコモ予防運動推進事業普及講座
 12月8日 県感染症危機管理研修会・予防接種従事者研修会【Web会議】
 12月21日 ロコモ予防運動推進事業普及講座
 R6. 1月12日 県感染症対策連携協議会
 1月22日 県ロコモティブシンドローム対策協議会【Web会議】
 1月22日 県蚊媒介感染症対策会議
 1月23日 改正感染症法等に基づく協定に関する説明会（都道府県医師会感染症医療提供体制担当理事連絡協議会）【Web会議】
 1月25日 スポーツドクター連盟総会【Web会議】
 1月25日 健康スポーツ医学セミナー【Web会議】

- 1月31日 県健康づくり推進協議会
- 2月7日 県献血推進協議会
- 2月8日 高次脳機能障がい講演会【Web会議】
- 2月18日 県民健康セミナー【Web会議】
- 3月5日 県公害健康被害認定審査会
- 3月8日 日医公衆衛生委員会
- 3月21日 日医予防接種・感染症危機管理対策委員会
- 3月24日 日医診療所における新興感染症対策研修

1. 公衆衛生活動

1) 健康教育への積極的展開

(1) 県民への健康セミナーの開催

日時：2月18日（日） 場所：県医師会館【Web会議】

参加者：72名（現地60名、Web：12名）

概要：県民健康セミナーの講演内容は健康教育委員会と健康スポーツ医学委員会で検討。「フレイルについて」

垣内 透 様（訪問看護ステーションあいこ 代表）

「脳を健やかに保つためのライフスタイル」

石田 康 先生（宮崎大学医学部臨床神経科学講座精神医学分野 教授）

「8人に1人が慢性腎臓病～心臓病、脳卒中、認知症にも関連～」

藤元昭一 先生（宮崎大学医学部医療環境イノベーション講座 特別教授）

(2) 県民への健康教育（ロコモ予防啓発を含む）の推進

概要：各専門分科医会の協力を得て、宮崎日日新聞生活情報誌「きゅんと」に24回の記事を掲載。

◇ロコモ予防運動推進事業

概要：県の委託を受けて串間市と都城市で実施。各市で活動しているスポーツ推進員や健康運動指導士等を対象に「養成講座」を、市民向けに「普及講座」を開催。また、関係団体とロコモ予防について協議する県ロコモティブシンドローム対策協議会【Web会議】を1回開催。各団体には「ロコモだより」などの各種チラシ、実践DVD等を配布し情報提供を行い、宮崎大学が臨床研究を行うとともに販売を開始している「LOCOBOT®(ロコボット)」について、情報提供を行った。

(3) 健康教育に関する各郡市医師会への協力

概要：各郡市医師会主催で行う県民向けセミナーの周知に協力。

(4) 健康教育事業費補助事業の実施

概要：宮崎県皮膚科医会、西都市西児湯医師会、宮崎県眼科医会、宮崎県泌尿器科医会から申請があり補助金を交付。

2) 感染症及び新興・再興感染症対策の推進

(1) 感染症法上の位置づけ変更等を含む新型コロナウイルス感染症への対応

◇新型コロナウイルス感染症位置づけ変更に伴う医療提供体制等についての研修会

概要：研修会を2回開催。感染症法上の位置づけ変更に伴う国や県の方針説明と、現場対応を行った講師による講演を行った。

第1回 日時：4月14日（金） 場所：県医師会館【Web会議】

参加者：263名（現地28名・Web235名）

講演1「位置づけ変更に伴う医療提供体制(国・県の方針)」

宮崎県福祉保健部 感染症対策課

講演2「新型コロナウイルス感染症5類に向けての入院調整等について」

落合秀信 先生（宮崎県医師会 理事／

宮崎大学医学部病態解析医学講座救急・災害医学分野 教授／

宮崎県新型コロナウイルス感染症 対策調整本部員・統括DMAT)

特別講演「新型コロナウイルス感染症への対応、最新の支援方針、そして出口への道標-DMATの経験から-」

近藤久禎 先生（国立病院機構本部DMAT事務局 次長）

第2回 日時：4月28日（金） 場所：県医師会館【Web会議】

参加者：221名（現地28名・Web193名）

講演1「移行計画、位置づけ変更に伴う本県の具体的対応、G-MISによる入院調整等」

宮崎県福祉保健部 感染症対策課

講演2「COVID-19の診療と感染対策」

山中篤志 先生（宮崎県立宮崎病院内科部長兼感染管理科 医長）

パネルディスカッション「5類移行に伴う懸念事項について」

山中篤志 先生（宮崎県立宮崎病院内科部長兼感染管理科 医長）

落合秀信 先生（宮崎県医師会 理事／

宮崎大学医学部病態解析医学講座救急・災害医学分野 教授／

宮崎県新型コロナウイルス感染症 対策調整本部員・統括DMAT)

宮崎県福祉保健部 感染症対策課

◇自宅療養者への健康観察体制確保事業の実施

概要：県からの委託事業として実施。県保健所及び宮崎市保健所の指示に基づき、訪問看護ステーション看護師及び医師が連携し、新型コロナウイルス感染症患者の自宅療養者への健康観察等を行う体制を各郡市医師会の協力を得て整備した。

協力訪問看護ステーション等：19施設 協力医師：22名

◇新型コロナウイルス感染症の罹患後症状にかかる診療体制の整備

概要：罹患後症状を訴える患者の受診体制を構築するため、医療機関受診の日安や受診先診療科を確認できる「罹患後症状（後遺症）受診セルフチェックシート」と、罹患後症状の外来診療が可能な医療機関一覧を県庁ホームページに掲載。

罹患後症状の外来診療が可能な医療機関数：84施設

◇県感染症危機管理研修会・予防接種従事者研修会

概要：県感染症対策課との共催により、医師、看護職員、市町村、保健所の担当者を対象に開催。

日時：12月8日（金） 場所：県医師会館【Web会議】

参加者：Web127名

第1部 予防接種従事者研修会

「ワクチン導入10年の軌跡とこれからの展望」

宮入 烈 先生（浜松医科大学小児科学講座 教授）

第2部 感染症危機管理研修会

「現在の新興感染症の状況と、今後に備えた地域の医療連携体制の在り方」

大曲貴夫 先生（国立国際医療研究センター 副院長／国際感染症センター長）

◇会員及び郡市医師会への情報提供、各種調査の実施

概要：本会ホームページ内「新型コロナウイルス感染症について」のページに、随時、検査、治療、ワクチン、補償や支援の情報を掲載。特に重要な情報についてはFAXニュースを発出（年間3号）し、会員医療機関及び各郡市医師会等へ情報提供。

◇行政検査（PCR検査・抗原検査）の集合契約

概要：県と医療機関との行政検査（PCR検査及び抗原検査）の集合契約について、医療機関（宮崎市以外）の委任状等の取りまとめを実施。

◇診療・検査医療機関の登録案内、一覧の提供

概要：診療・検査医療機関について医療機関へ登録案内を行うとともに、会員に対し登録医療機関一覧を提供。

◇各種会議への参加

概要：県新型コロナウイルス感染症対策協議会（1回）、県感染症対策連携協議会（4回）へ役員を派遣し、感染状況の把握や持続的な医療提供体制について協議。また、日本医師会が開催する都道府県医師会新型コロナウイルス感染症担当理事連絡協議会等関連会議において情報を収集し、理事協議会や四役会にて本会の対応を協議。

◇その他感染症対策

概要：県からの委託事業として「梅毒・HIV無料匿名検査事業」を9月と12月の2回実施。本会が窓口となり請求等の取りまとめを行った。実績は149件。その他、麻しん等の感染症情報、インフルエンザ警報、食中毒注意報等について、県医FAXニュース、メール等で注意喚起。また、日医予防接種・感染症危機管理対策委員会、日医公衆衛生委員会及び県の各種会議へ関係役員が出席。

3) 予防接種への協力・啓発

(1) 予防接種率向上と公費助成の推進

概要：各郡市医師会、県小児科医会と協調し、県及び市町村へ予防接種率向上等について働きかけを実施。

◇MR ワクチン接種に関する取組み

概要：MRワクチンの接種率低下に対応するため、市町村への働きかけや県民への啓発について取り組んだ。

(2) 予防接種体制の整備・充実

◇広域予防接種体制

概要：広域での接種を可能にするため、県内全市町村と契約し本会が窓口となり請求等の取りまとめを行った。定期の広域予防接種は合計8,598件の実績。また、高齢者等の定期インフルエンザ及び肺炎球菌ワクチン広域予防接種については、インフルエンザが合計5,531件、肺炎球菌ワクチンが合計208件の実績。

県及び各市町村との広域化等について協議する県麻しん風しん対策推進会議・予防接種広域化検討会議は書面開催にて実施。

◇風しん抗体検査事業

概要：県からの委託事業として、妊娠を希望する女性とそのパートナー等を対象にした風しん抗体検査事業を実施。本会が窓口となり請求等の取りまとめを行った。353件の実績。

◇子ども予防接種週間

概要：予防接種に対する関心を高め、予防接種率の向上を図ることを目的に厚生労働省、日本医師会及び日本小児科医会の主催により3月1日（金）から7日（木）までの7日間実施された。本会ホームページに広報のためのバナーを作るとともに、各郡市医師会、行政、マスコミ等へ広く啓発してもらうよう依頼し周知に努めた。今年度も昨年度に引き続き、MRワクチン接種の重要性について積極的に呼びかけた。

4) 精神保健福祉活動の推進

(公益事業2 第1.1.2) (16) の「うつ病医療連携・自殺対策事業への協力」に記載 (P.13)

5) 障害者医療・福祉活動の推進

概要：県身体障害者センターからの委託事業として、高次脳機能障がい講演会を開催。また、本会役員が県障害者施策推進協議会委員及び障がい者差別解消支援協議会に参画。

◇高次脳機能障がい講演会

日時：2月8日(木) 場所：県医師会館【Web会議】 参加者：69名

「社会復帰をめざす高次脳機能障害リハビリテーション」

浦上裕子 先生（国立障害者リハビリテーションセンター）

6) 環境問題・在宅医療廃棄物対策の推進

概要:光化学オキシダント注意報発令に関する情報伝達訓練への参加、適正な廃棄物処理の周知。

7) 公害病関連健診への協力

概要: 県公害健康被害認定審査会への協力。

8) たばこ対策の推進

概要: 禁煙及び受動喫煙防止対策の推進について周知を行った。

2. 健康スポーツ医学の推進

1) スポーツ医学の普及啓発

◇健康スポーツ医学セミナー

日時: 1月25日(木) 場所: 県医師会館【Web会議】

参加者: 38名(現地8名、Web: 30名)

概要: 健康スポーツ医学委員会で内容を検討。

「幼児・学童期における運動の在り方と医師の関わり」

帖佐悦男 先生(宮崎大学医学部附属病院 病院長)

「女性における運動のあり方と医師の関わり」

山口奈美 先生(宮崎大学医学部感覚運動医学講座整形外科学分野 助教)

「運動の効果と必要な負荷、その伝え方」

船元太郎 先生(宮崎大学医療人育成推進センター 講師)

◇県医師会スポーツドクター連盟

概要: 本会の健康スポーツ医学事業は、スポーツドクター連盟と連携して活動しており、連盟総会を1月25日(木)に開催。

2) 各競技団体・各種スポーツ団体との連携

概要: 各種スポーツ団体との意見交換を実施。

3) スポーツドクター制度の充実

概要: 日医認定健康スポーツ医制度への協力。認定・更新の登録業務、再研修会指定申請業務を実施。本県の日医認定健康スポーツ医は53名。

4) スポーツメディカルネットワークの推進

概要: 更なる充実を図るため、スポメディネットのリーフレット等で広報。

5) スポーツランドみやざき事業との連携

概要: スポーツ・メディカル・サポート体制の進展に向けて宮崎大学や行政と協議を行った。

6) 第81回国民スポーツ大会・第26回全国障害者スポーツ大会(日本のひなた宮崎 国スポ・障スポ)への参画

概要: 準備委員会と医療救護専門委員会に事務局が出席。

第2. 広報活動

1. 新聞・テレビ・ラジオ・ホームページ等による広報活動の推進

概要: 予防接種や感染症など、テレビ・ラジオ・新聞社等からの取材依頼、番組出演、原稿依頼に対し各専門分科医会、会員の協力を得てその都度対応。

2. 県民からの医療・健康相談への対応

概要: 医療健康相談窓口を設置し、県民から電話・メール等で寄せられた相談について対応。

公益事業 4 **◇保健事業の一体的推進を行う事業**

第 1. 地域医療体制の整備

- R5. 4月2日 日医学校保健講習会【Web会議】
 4月3日 産業保健総合支援センター辞令交付式
 4月27日 全国学校保健・学校医大会実行委員会【Web会議】
 5月15日 産業医部会理事会【Web会議】
 5月20日 産業医部会総会・研修会【TV会議】
 5月26日 学校医部会理事・評議員会【Web会議】
 6月6日 学校保健及び学校安全に関する文部科学大臣表彰及び県教育長表彰審査会
 6月6日 県学校保健会理事・評議員会
 6月26日 園医部会理事会【Web会議】
 7月8日 産業医研修会(実地)
 7月24日 全国学校保健・学校医大会シンポジウム打合せ会【Web会議】
 8月1日 九州地区健康教育研究大会
 8月5日 九州各県医師会学校保健担当理事者会
 8月5日 九州学校検診協議会専門委員会
 8月5日 九州学校検診協議会役員会
 8月6日 九医連学校医会評議員会
 8月6日 九州ブロック学校保健・学校医大会／九州学校検診協議会
 8月21日 学校医部会総会・医学会【Web会議】
 8月26日 産業医研修会(前期)
 9月27日 県子宮頸がん予防(HPV)ワクチン接種促進事業研修会
 9月27日 全国学校保健・安全研究大会準備委員会
 9月30日 産業医研修会(前期)
 10月2日 園医部会総会・研修会【Web会議】
 10月6日 都道府県医師会母体保護担当理事連絡協議会
 10月19日 産業保健活動推進全国会議【Web会議】
 10月23日 県HPVワクチン接種情報共有会
 10月26日 県との妊婦健診等に関する協議会
 10月27日 全国学校保健・学校医大会会長招宴
 10月27日 全国学校保健会中央大会
 10月28日 全国学校保健・学校医大会
 11月12日 かかりつけ医等発達障害対応力向上研修会【Web会議】
 11月18日 九州各県医師会学校保健担当理事者会
 11月18日 九州学校検診協議会専門委員会
 11月18日 産業医研修会(TV会議)
 12月2日 日医家族計画・母体保護法指導者講習会【Web会議】
 12月26日 県・市町村との妊婦健診等に関する協議会
 R6. 1月10日 県性暴力被害者支援に係る意見交換会
 1月17日 都道府県医師会学校保健担当理事連絡協議会【Web会議】
 1月27日 産業医研修会(TV会議)
 1月28日 かかりつけ医等発達障害対応力向上研修会【Web会議】

【 公益事業 4 】

- 2月7日 全国学校保健・学校医大会シンポジウム打合せ会【Web会議】
- 2月14日 日医認定産業医制度関係小委員会【Web会議】
- 2月15日 全国学校保健・学校医大会引継会【Web会議】
- 2月18日 母子保健講習会
- 2月19日 九州各県学校保健会長及び学校保健担当者連絡会【Web会議】
- 2月21日 全国学校保健・安全研究大会準備委員会
- 2月28日 宮崎産業保健総合支援センター運営協議会
- 3月13日 産業医研修会(実地)
- 3月16日 母体保護法指定医師研修会【Web会議】
- 3月27日 県母子保健運営協議会
- 3月27日 県産業保健連絡協議会・県産業医研修連絡協議会

1. 母子保健、母体保護活動

1) 母体保護法の周知と適正な運用と母体保護法指定医師研修会の開催

◇母体保護法指定医師審査委員会

概要：本会役員4名と県産婦人科医会役員3名をもって構成。県医師会母体保護法に関する規程及び審査基準等をもとに令和5年度は1回の委員会を開催。指定医師の新規申請1名、について審査。

◇母体保護法指定医師研修会

概要：県産婦人科医会の協力を得て1回開催。

日時：3月16日(土) 場所：県医師会館【Web会議】 参加者：67名

「医療安全について」

宮崎大学医学部病理学講座 構造機能病態学分野 助教 阿萬 紫 先生

「医療倫理について」

宮崎大学医学部発達泌尿生殖医学講座 産婦人科学分野 講師 土井 宏太郎 先生

「母体保護法に関わる法制について」

上山貴子 先生(県医師会 理事)

2) 日医主催の母子保健講習会、家族計画・母体保護法指導者講習会への参加

◇家族計画・母体保護法指導者講習会

日時：12月2日(土) 場所：Web会議

概要：日医・厚生労働省の主催。本県から2名出席。

◇日医母子保健講習会

日時：2月18日(日) 場所：日医

概要：日医の主催。本県から3名出席。

3) 関係諸団体の行う母子保健事業への協力

◇健やか妊娠推進事業

概要：県産婦人科医会と協力し、本県の高い人工死産率の背景を調査、女性の健康の保持及び望まない妊娠・出産に有効な施策を検討。

◇生きる力を育む健康教育推進事業、妊娠等について悩まれている方のための相談援助業務

概要：県の委託事業。県産婦人科医会と協力し、性や妊娠等に関する相談窓口を開設。中・高生を中心に、電話・FAX・メールで12件の相談を受け専門医より回答。

4) 周産期医療の地域化の体制充実(搬送及びモニタリングシステムの全県ネットワーク化の維持と検証)

概要：県地域医療介護総合確保基金の補助金を得て、宮崎県産科医療従事者スキルアップ事業を実施。

◇ひむかセミナー

概要：例年2日間で開催しているセミナー。今年度で27回目となる。現地（シーガイア）とWebのハイブリッド形式で開催した。

参加者：のべ180名（現地76名、Web104名）

日時：3月2日（土）

「・妊娠初期の高血圧管理・妊産婦とメンタルヘルス」

桂木真司 先生（宮崎大学医学部発達泌尿生殖医学講座産婦人科学分野 主任教授）

「妊娠糖尿病と血糖管理」

鮫島 浩 先生（宮崎大学 学長）

「脳性麻痺事例の胎児心拍数陣痛図から学ぼう」

金子政時 先生（宮崎大学大学院看護学研究科 教授）

「母体心拍数パターンの混入」

村田雄二 先生（社会医療法人生長会ベルランド総合病院周産期母子センター 顧問）

「出生前診断における、確定検査と非確定検査の違いを理解する」

山口昌俊 先生（宮崎大学医学部附属病院遺伝カウンセリング部 特別教授）

日時：3月3日（日）

「新生児蘇生～基本と応用～」

児玉由紀 先生（宮崎大学医学部発達泌尿生殖医学講座産婦人科学分野 教授）

「なぜ分娩監視は必要か？」

池ノ上克 先生（宮崎市郡医師会病院 特別参与）

「宮崎県の未来のために～医会に出来ること～」

川越靖之 先生（宮崎県立看護大学 教授）

「妊婦はなぜひっくりかえらないのか？」

園田 徹 先生（九州保健福祉大学スポーツ健康福祉学科 教授 兼 九州福祉大学総合医療専門学校 校長）

「周産期のメンタルヘルスと産後ケア事業の基本」

濱砂 馨 氏（宮崎大学医学部附属病院4階西病棟 看護師長）

5) 母子感染対策（風疹・HTLV-1 等）

◇HTLV-1 母子感染対策事業

概要：県の委託事業。HTLV-1抗体検査及び相談支援について、広報用のリーフレットを作成し関係機関に配布。県産婦人科医会と協力しHTLV-1キャリアの実態調査を行った。また、キャリア妊婦へのフォロー充実のため研修会を企画。研修会はWebで開催。

日時：12月1日（金） 場所：Web会議 参加者：62名

「成人T細胞白血病の臨床について」

宮崎泰司 先生（長崎大学原爆後障害医療研究所原爆・ヒバクシャ医療部門血液内科学研究分野 教授）

6) 新生児検査事業（先天代謝疾患検査・聴覚検査 AABR）の全県下無料化の促進

概要：10月26日に宮崎県、12月26日に県・全市町村担当者と協議を行い、県内事業の均てん化等について各市町村へ要望した。

7) 児童虐待及び妊産婦自殺防止のための妊産婦メンタルヘルス対策及び産後ケア事業の推進、県内の事業の均てん化

◇妊娠等について悩まれている方のための相談援助業務

概要：県の委託事業。県産婦人科医会と協力して、県内ドラッグストアに妊婦相談窓口紹介カードを配布。また、性教育シンポジウムをWebで開催。

日時：12月9日（土） 場所：県医師会館【Web会議】 現地：22名 接続数：50箇所

「性暴力の現状について」

川越靖之 先生（宮崎県産婦人科医会会長・宮崎県立看護大学 教授）

「性犯罪の現状と警察の取り組み」

上柳哲朗 氏（県警本部性犯罪捜査補佐 警部）

「性暴力被害者支援センター「さぼーとねっと宮崎」の支援概要について」
日高親弘（公益社団法人みやざき被害者支援センター犯罪被害相談員）
「宮崎県の性教育を考える」
財津三千代 氏（一般社団法人ハートスペースみやざき 代表理事）

◇各市町村要保護児童対策協議会（要対協）の構成員に県産婦人科医会・県小児科医会を加え、代表者会議及び実務者会議に出席し情報の共有を行った。

8) HPV ワクチン接種の推進

概要：HPVワクチン積極的勧奨の取り組みについて行政と情報交換し、県民及び会員へHPVワクチンに関する情報提供を行った。

9) 妊産婦健診の推進

概要：市町村と契約し、各医療機関で実施した健診について本会が窓口となり取りまとめ、各市町村に一括請求し、健診料を各医療機関に支払う請求事務業務を行った。

10) 人工妊娠中絶のあり方に関する検討

概要：経口中絶薬の製造販売の承認を踏まえ、適切な使用体制のあり方、医療機関の体制などの検討を行った。

2. 乳幼児保健の推進と協力

1) 成育基本法に基づく諸事業の展開

2) 乳幼児健診の推進

概要：市町村と契約し、各医療機関で実施した健診について本会が窓口となり取りまとめ、各市町村に一括請求し、健診料を各医療機関に支払う請求事務業務を行った。

3) 園医活動への協力と推進

◇園医部会理事会

日時：6月26日(月) 場所：県医師会館【Web会議】

概要：事業報告・決算及び事業計画・予算について承認。

◇園医部会総会・研修会

日時：10月2日(月) 場所：県医師会館【Web会議】 参加者：現地 10名・Web 210接続

「小児の食物アレルギーへの理解と対応」

山元綾子 先生（宮崎大学医学部発達泌尿生殖医学講座小児科学分野 助教）

「発達に気になる子の対応 一園でできる発達障害支援を考える」

重黒木真由美 先生（宮崎市総合発達支援センターおおぞら 副センター長）

4) 育児支援体制の充実の推進

概要：県からの委託事業として講演を実施。

◇訪問教室事業

県の委託事業として「訪問救急教室」を行い、県内12の幼稚園・保育園に対し小児科医師を講師として派遣し、医療機関受診の見極めや子どものかかりやすい病気、またコンビニ受診の抑制に繋がる内容について講演を実施。

◇園児の健康管理に関する小児科医の講演動画の提供

概要：県小児科医会の協力を得て、県内全ての幼稚園・保育園等施設の保護者及び園関係者に対し、小児科医の講演動画を配信（YouTube限定公開）。「発熱」等8つのテーマ別に子どもの健康管理、小児救急医療の基礎知識、症状に応じた医療機関受診の方法について講演。

案内施設数：602施設 講師：小児科医師7名

動画再生数：延べ795回（保護者、園関係者）

5) 障害児医療・福祉活動の推進

◇発達障がい早期診断支援事業の実施

【 公益事業 4 】

概要：県からの委託事業として実施。発達障がい者支援研修（国研修）へ小児科医を派遣。県内の医療従事者を対象に国研修を踏まえた発達障がい研修を実施。

・発達障がい者支援研修（国研修）への小児科医等の派遣の実施

日時：第1回：6月28日（水）～29日（木）、第2回：9月27日（水）～28日（木）、
第3回：11月15日（水）～16日（木）

場所：Web会議

・かかりつけ医等発達障害対応力向上研修会

第1回 日時：11月12日（日） 場所：県医師会館【Web会議】

参加者：81名（現地27名・Web54名）

「発達障害診療に必要な知識」

「発達障害診療の実際の流れ」

「県内の診療体制と紹介システムの案内」

森 こずえ 先生（宮崎大学医学部発達泌尿生殖医学講座小児科学分野 医員）

第2回 日時：1月28日（日） 場所：県医師会館【Web会議】

参加者：86名（現地28名・Web58名）

「発達障害の二次障害への対応」

「小児科医が伝える実際の発達障害診療の仕方」

森 こずえ 先生（宮崎大学医学部発達泌尿生殖医学講座小児科学分野 医員）

「精神科医が伝える実際の発達障害診療」

大平洋明 先生（宮崎大学医学部附属病院卒後臨床研修センター 助教）

6) 乳幼児虐待対応への協力

概要：県産婦人科医会・県小児科医会役員が各市町村要保護児童対策地域協議会（要対協）代表者会議等に出席し、関係機関との協議・情報交換等を行った。

3. 学校保健の推進と協力

1) 学校医活動への協力と推進

◇学校医部会理事・評議員会

日時：5月26日（金） 場所：県医師会館【Web会議】

概要：事業報告・決算及び事業計画・予算について承認。

◇学校医部会総会・医学会

日時：8月21日（月） 場所：県医師会館【Web会議】 参加者：現地 8名・Web 80箇所

「学校等での事故を減らすために」

安藤貴洋 様（日本スポーツ振興センター福岡支所福岡業務推進課 業務推進係長）

「子どもの近視とVDT環境」

中馬秀樹 先生（宮崎大学医学部感覚運動医学講座眼科学分野 准教授）

2) 学校健診事業への協力

◇心臓検診、腎臓検診

概要：各郡市医師会単位で、小・中・高校生に対する心臓検診、小・中学生に対する腎臓検診を実施。

◇九州学校検診協議会専門委員会

概要：九州で統一した集計様式を採用し、各郡市医師会及び県教育委員会から提供の検診結果を基に心臓検診、腎臓検診（尿糖含む）、運動器検診データを集計し、各検診の集計結果等について協議。8月5日（土）熊本市、11月18日（土）福岡市において開催。

◇九州各県医師会学校保健担当理事者会

概要：協議事項及び各県からの提案事項等について協議。8月5日（土）に熊本市、11月18日（土）に本会主催にて福岡市で開催。令和6年に本県で開催する第55回全国学校保健・学校医大会の概要等について担当理事が説明した。

3) 性感染症及び生命の尊厳尊重の性教育の実施

◇「生きる力」を育む健康教育推進事業への協力

概要：県教育委員会の事業。県内の小・中・県立学校を対象に、医師による講話・講演の希望を募り、産婦人科、整形外科、精神科、泌尿器科の各地域の専門科医師を派遣し、性感染症・性教育等を含めた、生徒の健康相談や健康教育に関する講話を実施。

4) 児童・生徒の精神保健活動の推進

概要：上記学校医師会総会講演や「生きる力」を育む健康教育推進事業のほか、学校医が心の相談を個別対応。

5) 学校保健会への協力

概要：県医師会会長を会長とする学校保健会の運営に協力。全国学校保健・安全研究大会準備委員会へ役員が委員として参画。

6) 児童・生徒の予防接種率向上の推進

(公益事業3 第1. 1. 3)の「予防接種への協力・啓発」に掲載(P.35)

7) 全国学校保健・学校医大会(令和6年度)の準備

概要：県医師会担当理事及び県医師会学校医師会理事、小児科・耳鼻咽喉科・眼科・整形外科の各医会からの被推薦者を構成員とした実行委員会を立ち上げ、4月27日(木)に第1回実行委員会を開催。開催方法、参加費、メインテーマ、分科会、シンポジウム、特別講演、懇親会アトラクション等について検討した。以降も実行委員会メーリングリストにて活発に意見交換。また、シンポジスト打合せ会の開催や日本医師会・兵庫県医師会・本会による全国学校保健・学校医大会引継会に担当役職員が参加し大会開催に向け準備した。

4. 産業保健活動

1) 日本医師会認定産業医制度事業の推進

概要：5月15日に産業医師会理事会を実施、5月20日に総会・研修会を開催し、産業医研修事業、産業医活動の活性化等について協議。

2) 産業医研修会の開催

(1) 主催研修会の開催

概要：本会が主催する研修会として、5月20日総会開催時、11月18日、1月27日の研修会(後期11.5単位、更新・3.5単位、専門8.0単位)、7月8日及び3月16日の実地研修会(実地4単位)、8月26日及び9月30日の前期研修会(前期7単位)を開催。

(2) 各郡市医師会等研修会との共催

概要：郡市医師会及び宮崎産業保健総合支援センター等との共催で41回開催。(更新7.5単位、実地6単位、専門67単位)

3) 三者協議会(医師会・労働局・事業所)の推進

概要：3月27日に宮崎県産業保健連絡協議会・宮崎県産業医研修連絡協議会を開催。

4) 宮崎産業保健総合支援センターへの協力

概要：県医師会会長がセンター所長、県医師会産業保健担当理事が運営主幹として就任し事業の運営に協力。

5) 県立学校職員の健康管理への協力

概要：各学校の健康管理医が協力。本会から県への要望を受け教職員数50名以上の学校に産業医が配置された。50名未満の学校への対応についても引き続き要望。長時間勤務職員に対し、地区毎に面接指導に対応できるよう協力医療機関リストを整備。

6) ストレスチェックへの対応

概要：産業医へ制度に関する情報提供や宮崎産業保健総合支援センターとの共催で、ストレスチ

【 公益事業 4 】

ェックや高ストレス者に対する面接指導の実施方法等、制度に関する研修会を開催。

7) 治療と職業生活の両立支援への対応

概要：宮崎産業保健総合支援センターとの共催で、制度に関する研修会を実施。

8) 働き方改革関連法（労働基準法・労働安全衛生法・じん肺法）改正への対応

概要：宮崎産業保健総合支援センターとの共催で、制度に関する研修会を実施。

9) 日本医師会の産業医組織化への協力

概要：産業医組織化について、会議の参加や日医に情報提供。

その他の事業（共益及び収益事業）

◇集金代行業務を行い、医業経営合理化を支援する事業

◇社会保険医療の適正かつ円滑な運営と医業経営を安定して行うための支援を行う事業

◇他団体に本会会館の一部を貸与する賃貸事業

第1. 会員福祉対策

- R5. 4月15日 全国国保組合協会九州支部組合業務引継ぎ
 4月18日 医協プロジェクトチーム協議会
 4月24日 物価高騰支援金に関する要望書提出
 4月25日 医協理事会
 4月27日 日医医師年金監査【Web会議】
 4月28日 医師国保組合理事会
 5月9日 医協理事会
 5月9日 医協理事・運営委員合同協議会【Web会議】
 5月11日 日医医療経営検討委員会【Web会議】
 5月18日 医協会計監査
 5月30日 医協理事会
 5月30日 医協理事・運営委員合同協議会
 6月1日 医師国保組合理事会
 6月8日 県保険者協議会
 6月9日 全国国保組合協会通常総会
 6月17日 医協通常総代会
 6月20日 医協理事会
 6月20日 医協理事・運営委員合同協議会【Web会議】
 6月23日 医師国保組合定例事務監査
 7月6日 医師国保組合理事会
 7月21日 医師国保組合通常組合会
 7月25日 医協理事会
 7月25日 医協理事・運営委員合同協議会
 7月27日 県国保連合会理事会
 7月27日 県国保連合会通常総会
 8月3日 日医医療経営検討委員会
 8月19日 九州地区医師国保組合連合会理事会
 8月19日 九州地区医師国保組合連合会全体協議会
 8月24日 医師国保組合理事会
 8月29日 医協理事会
 8月29日 医協理事・運営委員合同協議会
 9月2日 九州医師協同組合連合会理事会
 9月2日 全国国保組合協会九州支部監査会
 9月2日 全国国保組合協会九州支部総会
 9月26日 医協理事会
 9月26日 医協理事・運営委員合同協議会

【 庶務・会計関係 】

- 9月26日 全国国保組合理事長・役員研修会【Web会議】
- 9月29日 医師国保組合理事会
- 10月7日 全国医師国保組合連合会代表者会
- 10月7日 全国医師国保組合連合会全体協議会
- 10月19日 日医医療経営検討委員会
- 10月24日 医協理事会
- 10月24日 医協理事・運営委員合同協議会
- 10月28日 九州医師協同組合連合会通常総会
- 10月31日 医師国保組合理事会
- 11月4日 全国医師協同組合連合会通常総会
- 11月13日 医協会計監査
- 11月28日 医協理事会
- 11月28日 医協理事・運営委員合同協議会
- 11月30日 医師国保組合理事会
- 12月5日 物価高騰支援金等に関する要望書提出（三師会合同）
- 12月12日 医協理事会
- 12月12日 医協理事・運営委員合同協議会
- 12月20日 県保険者協議会
- 12月25日 医師国保組合理事会
- R6. 1月18日 日医医療経営検討委員会【Web会議】
- 1月22日 医師国保組合定例事務監査
- 1月23日 医協理事会
- 1月23日 医協理事・運営委員合同協議会
- 1月26日 医師国保組合理事会
- 2月15日 県保険者協議会
- 2月17日 九州地区医師国保組合連合会理事会
- 2月17日 九州地区医師国保組合連合会全体協議会
- 2月21日 医療機関税制Webセミナー【Web会議】
- 2月22日 医師国保組合理事会
- 2月27日 医協理事会
- 2月27日 医協理事・運営委員合同協議会【Web会議】
- 3月7日 医師国保組合通常組合理事会
- 3月8日 全国国保組合協会九州支部総会
- 3月16日 九医協連購買・保険部会
- 3月17日 医師国保組合歩こう会
- 3月26日 医協理事会
- 3月26日 医協理事・運営委員合同協議会
- 3月28日 医師国保組合理事会

1. 医業経営の安定化への協力

概要：新型コロナウイルス感染症の影響を受けた医療機関が利用可能な金融支援措置として、福祉医療機構・日本政策金融金庫・経済産業省（中小企業庁）の情報を各郡市医師会へ提供すると共に、ホームページにも掲載し周知を行った。また、物価及び食材料費の高騰に伴う医療機関への財政支援として知事に要望書を提出し、支援金の給付が実現した。その他、医師協同組

【 庶務・会計関係 】

合と協力し、生命保険、損害保険等の集金事務を行った。

2. 医療税制への対応

◇医療機関税制 Web セミナー

日時：2月21日（水） 場所：Web会議 参加者：接続数51箇所

概要：日本医師会、TKC医療・会計システム研究会、医師協同組合、県医師会の4者による共催。

「医療に係る税、事業承継について」

宮川政昭 先生（日本医師会 常任理事）

「クリニックの事業承継について」

平野悠一 先生（TKC全国会 医療・会計システム研究会福岡支部広報委員会副委員長 税理士）

3. 日医年金への適切な対応

概要：新規入会者に対し入会礼状と共にパンフレット一式を送付。特に研修医や卒後5年以内の医師に対しては、医師年金を医師会加入のメリットと位置づけ、医師会への継続加入依頼時にもパンフレットを同封した。また、日州医事に広告を掲載し、周知を行った。

4. 県医師国民健康保険組合への協力

概要：賃貸契約を結び事務室を貸与。また、会員の異動等、会員情報の提供を行うと共に集金代行業務として保険料の徴収に協力。

5. 県医師協同組合への協力

概要：賃貸契約を結び事務室を貸与。また、会員の異動等、会員情報の提供を行うと共に集金代行業務として、購買、メンテナンス、医療廃棄物、一般廃棄物、各種損害保険料等の徴収に協力。

6. 県病院企業年金基金への協力

概要：賃貸契約を結び事務室を貸与。

7. 全国国民年金基金日本医師・従業員支部への協力

概要：各郡市医師会へ日本医師・従業員国民年金基金からの情報を提供。

8. 高齢会員への祝賀

概要：6月17日（土）の総会で、米寿・喜寿を迎える会員に祝意を表した。表彰式を行わず受賞者名掲載及び記念品の発送をもって表彰に代えた。

米寿会員（12名） （昭和11年1月1日～昭和11年12月31日生）

井之上保子 先生（宮 崎） 井ノ口 寛 先生（宮 崎）

立山 浩道 先生（宮 崎） 西村 篤乃 先生（宮 崎）

本田 正之 先生（宮 崎） 弓削 達雄 先生（宮 崎）

隅 清賢 先生（都 城） 三山 吉夫 先生（都 城）

横山 陽二 先生（都 城） 中村 恒雄 先生（日 向）

三ヶ尻榮一 先生（日 向） 茂木 順子 先生（児 湯）

喜寿会員（24名） （昭和22年1月1日～昭和22年12月31日生）

大西 雄二 先生（宮 崎） 金田 太郎 先生（宮 崎）

金丸 禮三 先生（宮 崎） 小池 弘幸 先生（宮 崎）

小島 青志 先生（宮 崎） 佐々木達郎 先生（宮 崎）

末次 信政 先生（宮 崎） 立元 祐保 先生（宮 崎）

永迫 文代 先生（宮 崎） 濱砂 重仁 先生（宮 崎・西 都）

濱田 政雄 先生（宮 崎） 日高 知昭 先生（宮 崎）

【 庶務・会計関係 】

細川 義明 先生 (宮 崎)	武藤 仁 先生 (宮 崎)
仮屋 純人 先生 (都 城)	坂口健次郎 先生 (都 城)
丸田 茂徳 先生 (都 城)	木屋 博昭 先生 (延 岡)
佐藤 幸憲 先生 (西 都)	長鶴 和美 先生 (南那珂)
英 保彦 先生 (南那珂)	村上 憲彦 先生 (南那珂)
川井田 繁 先生 (西 諸)	後庵 究 先生 (西 諸)

9. 金融機関対策

概要：会員及び会員医療機関に対し各種融資制度を斡旋。(県医師会勤務医住宅ローン(限度額1億円)、団体信用生命保険つき診療報酬引当融資(限度額1億円)、医師会保険診療報酬引当融資(限度額1か年の診療報酬の200%相当額))

10. スプリンクラー設置補助事業への対応

概要：有床診療所等のスプリンクラー等施設整備事業(医療施設等施設整備費補助金)について会員へ情報提供を行った。

11. 婚活への支援

概要：若手医師支援、医師確保及び少子化対策の一環として行う事業である。今年度、婚活支援イベントを開催してはいるが、婚活に関する個別相談に対応した。

12. 医療従事者の安全確保への対応

概要：10月24日(火)の各郡市医師会長協議会において、警察署と協定を結んでいる郡市医師会から報告をいただき、協定を結んでいない郡市医師会においても管轄の警察署との連携を深めていただくよう依頼した。

第2. 医療安全対策

R5. 12月14日 都道府県医師会医事紛争担当理事連絡協議会【Web会議】

1. 医事紛争の適切かつ迅速な処理及び調査機能の強化

概要：医事紛争対策委員会で協議を行い、日本医師会及び各郡市医師会と緊密に連携することによって、適正・迅速に対応した。また、県民等からの医療に関する苦情・相談には、担当職員が対応すると共に医療苦情処理委員会で協議し円滑な解決に努めた。

◇都道府県医師会医事紛争担当理事連絡協議会

日時：12月14日(木) 場所：県医師会館【Web会議】

概要：日医医賠責保険の運営報告や都道府県医師会の活動報告等が行われる連絡協議会へ出席。

2. 診療情報提供の推進

概要：診療情報の提供や開示請求等に関する医療機関等からの質問等に対し、日本医師会作成の「診療情報の提供に関する指針」及び「診療に関する個人情報の取扱い指針」等を参考に対応した。

3. 苦情処理

概要：県民から寄せられる相談・質問・苦情等への対応を行った。

第3. 広報活動

R5. 4月5日 医家芸術展世話人会

4月12日 広報委員会

4月13日 都道府県医師会広報担当理事連絡協議会【Web会議】

4月18日 広報委員会

【 庶務・会計関係 】

- 5月15日 広報委員会
- 5月22日 広報委員会
- 6月12日 広報委員会
- 6月19日 広報委員会【Web会議】
- 7月10日 広報委員会【Web会議】
- 7月24日 広報委員会
- 8月7日 宮崎の医療を考える会（若手記者と広報委員会との勉強会）
- 8月9日～13日 医家芸術展
- 8月21日 広報委員会【Web会議】
- 9月6日 広報委員会
- 9月11日 広報委員会
- 9月20日 広報委員会
- 10月11日 広報委員会
- 10月19日 広報委員会【Web会議】
- 11月13日 広報委員会
- 11月20日 広報委員会【Web会議】
- 12月6日 広報委員会
- 12月14日 広報委員会
- R6. 1月15日 広報委員会【Web会議】
- 1月22日 広報委員会
- 2月14日 広報委員会
- 2月22日 広報委員会
- 3月14日 広報委員会
- 3月18日 広報委員会

1. 日州医事の刊行

◇日州医事

概要：県医師会機関誌。毎月10日発行。令和6年3月号で895号。

◇広報委員会

概要：毎月2回開催。日州医事の編集・校正。本会の広報活動の在り方について検討。

2. 医家芸術展の開催

期間：8月9日（水）～8月13日（日）※9日は台風6号接近に伴い会場（県立美術館）が閉鎖

場所：県立美術館

概要：今回で24回目の開催。31名の医師会員及びその家族から、絵画・写真・書道、その他作品を104点出展いただき、来場者は4日間で492名。

第4. 地域医療体制の整備

- R5. 4月26日 労災診療指導委員会
- 5月31日 労災診療指導委員会
- 6月28日 労災診療指導委員会
- 7月22日 労災部会総会【Web会議】
- 7月26日 労災診療指導委員会
- 8月30日 労災診療指導委員会
- 9月22日 損害保険医療協議会【Web会議】

【 庶務・会計関係 】

- 9月22日 労災部会自賠委員会【Web会議】
9月27日 労災診療指導委員会
10月16日 労災診療費算定実務研修会【Web会議】
10月25日 労災診療指導委員会
11月3日 県医親善ゴルフ大会
11月29日 労災診療指導委員会
12月27日 労災診療指導委員会
R6. 1月31日 労災診療指導委員会
2月3日 自賠責保険研修会【Web会議】
2月28日 労災診療指導委員会
3月27日 労災診療指導委員会
3月27日 労災部会懇談会

1. 労災保険診療の向上

1) 労働局関連業務への協力

概要：労災指定医療機関への指導・調査、各監督署の行う障害認定、精神疾患認定等の判定業務に対して協力を行った。

2) 審査支払業務への適切な対応

概要：労災診療指導委員会（毎月1回計12回）を開催し、労災関係レセプトの審査を実施。

3) 研修会の開催

◇合同学会

日時：7月22日（土） 場所：県医師会館【Web会議】 参加者：41名。

概要：県外科医会及び県整形外科医会と合同学会を開催。

「障害における保険・福祉サービス～労災や医療における義足・高次脳機能障害などの事例を含めて～」

荒川英樹 先生（宮崎大学医学部附属病院リハビリテーション部 教授）

◇労災診療費算定実務研修会

日時：10月16日（月） 場所：県医師会館【Web会議】 参加接続数：114件

概要：医療事務担当者等を対象に、労災診療費算定基準に関する理解と促進等を図ることを目的に開催。

2. 交通事故医療対策

1) 自動車損害賠償責任保険制度への対応

概要：自賠責保険制度の知識を習得し、円滑な医療費請求の定着と交通事故被害者への良質な医療を提供することを目的に医師及び医療費請求事務担当者を対象に研修会を実施。また、自賠責委員会を9月22日に開催し、会員の交通事故トラブル事案を協議のうえ、損害保険医療協議会に報告した。

◇自賠責保険研修会

日時：2月3日（土） 場所：県医師会館【Web会議】 参加者：103名

「医療機関が対策すべき自賠責保険を巡る諸問題と具体的対策について」

高山 桂 先生（宮崎県医師協同組合 顧問弁護士/弁護士法人きさらぎ 代表弁護士）

「交通事故診療の論点」

山下仁司 先生（医療法人慶仁会やました整形外科/日本臨床整形外科学会自賠労災委員会 アドバイザー）

2) 第三者（加害者）行為傷病医療への対策

概要：自賠委員会及び損害保険医療協会において、医療機関及び交通事故受診患者への対応を確

認。

3) 県損害保険医療協議会（三者協議会）の連携強化

概要：損害保険医療協議会において、会員医療機関と損害保険会社等とのトラブル事案について協議を行い、損害保険会社への是正申し入れを行った。

第5. その他の事項

- R5. 4月3日 辞令交付式
4月4日 第1回全理事協議会
4月4日 役職員懇談会
4月6日 日医有床診療所委員会【Web会議】
4月11日 第2回全理事協議会【Web会議】
4月18日 日医監事会【Web会議】
4月18日 日医役員勉強会【Web会議】
4月18日 日医理事会【Web会議】
4月18日 日医理事打合会【Web会議】
4月25日 第1回常任理事協議会
4月27日 日医財務委員会【Web会議】
5月9日 九医連常任委員会【Web会議】
5月9日 第3回全理事協議会【Web会議】
5月16日 日医監事会【Web会議】
5月16日 日医役員勉強会【Web会議】
5月16日 日医理事会【Web会議】
5月16日 日医理事打合会【Web会議】
5月23日 第2回常任理事協議会
5月25日 県医監事監査
5月30日 第4回全理事協議会
6月3日 九医連常任委員会
6月3日 九州ブロック日医代議員協議会
6月3日 九州ブロック日医代議員連絡会議
6月6日 第1回理事会
6月6日 第5回全理事協議会
6月7日 県アイバンク協会理事会【Web会議】
6月11日 シンポジウム「未来ビジョン”若手医師の挑戦”」
6月13日 第3回常任理事協議会
6月17日 県医総会
6月17日 県医定例代議員会
6月20日 第6回全理事協議会【Web会議】
6月22日 県アイバンク協会評議員会【※書面開催】
6月23日 県アイバンク協秋評議員選定委員会【※書面開催】
6月23日 県アイバンク協会理事会【※書面開催】
6月24日 九州ブロック日医代議員連絡会議懇親会
6月25日 九州ブロック日医代議員連絡会議
6月25日 日医定例代議員会

【 庶務・会計関係 】

- 6月27日 日医監事会【Web会議】
- 6月27日 日医役員勉強会【Web会議】
- 6月27日 日医理事会【Web会議】
- 6月27日 日医理事打合会【Web会議】
- 6月30日 九州各県保健医療福祉主管部長・九州各県医師会長合同会議
- 7月4日 第7回全理事協議会
- 7月5日 日医有床診療所委員会【Web会議】
- 7月8日 九医連常任委員会
- 7月11日 第4回常任理事協議会
- 7月15日 九州医師会連合会監査会
- 7月18日 都道府県医師会長会議・懇親会
- 7月18日 日医監事会
- 7月18日 日医理事会
- 7月18日 日医理事打合会
- 7月22日～23日 日医未来医師会ビジョン委員会
- 7月25日 第8回全理事協議会
- 8月1日 第5回常任理事協議会
- 8月4日 日医有床診療所委員会【Web会議】
- 8月5日 九医連常任委員会
- 8月8日 第9回全理事協議会【Web会議】
- 8月22日 日医監事会
- 8月22日 日医理事会
- 8月22日 日医理事打合会
- 8月22日 武見フェロー帰国報告会
- 8月26日 九医連常任委員会
- 8月26日 九医連定例委員総会
- 8月28日 三師会懇談会
- 8月29日 第10回全理事協議会
- 8月29日 役職員懇談会
- 9月5日 第6回常任理事協議会
- 9月8日 日医年金委員会【Web会議】
- 9月12日 第11回全理事協議会【Web会議】
- 9月19日 日医監事会【Web会議】
- 9月19日 日医役員勉強会【Web会議】
- 9月19日 日医理事会【Web会議】
- 9月19日 日医理事打合会【Web会議】
- 9月23日 日医未来医師会ビジョン委員会【Web会議】
- 9月26日 第12回全理事協議会
- 10月3日 第13回全理事協議会
- 10月5日 日医有床診療所委員会【Web会議】
- 10月10日 第7回常任理事協議会
- 10月14日 九医連各種協議会
- 10月14日 九医連各種協議会報告会

【 庶務・会計関係 】

- 10月14日 九医連常任委員会
10月17日 都道府県医師会会長会議
10月17日 日医監事会
10月17日 日医理事会
10月17日 日医理事打合会
10月24日 みやざき愛の献血運動推進県民大会
10月24日 第14回全理事協議会
11月1日 日医設立76周年記念式典並びに医学大会
11月7日 第8回常任理事協議会
11月14日 第15回全理事協議会
11月18日 日医未来医師会ビジョン委員会【Web会議】
11月21日 日医監事会【Web会議】
11月21日 日医理事会【Web会議】
11月21日 日医理事打合会【Web会議】
11月24日 九医連常任委員会
11月24日 九医連臨時委員総会
11月25日 九医連委員・九州各県医師会役員合同協議会
11月25日 九州医師会総会・医学会
11月26日 九州医師会医学会分科会・記念行事
11月28日 第16回全理事協議会【Web会議】
12月1日 県医中間監事監査
12月1日 世界医師会ヘルシンキ宣言大洋州地域専門家会議
12月3日 日医有床診療所委員会
12月5日 第9回常任理事協議会
12月12日 第17回全理事協議会
12月12日 役職員懇談会
12月19日 日医監事会【Web会議】
12月19日 日医役員勉強会【Web会議】
12月19日 日医理事会【Web会議】
12月19日 日医理事打合会【Web会議】
12月26日 第18回全理事協議会【Web会議】
12月28日 仕事納め式
R6. 1月4日 仕事始め式
1月4日 新年賀詞交歓会
1月6日 三師会合同新春懇談会
1月13日 九医連常任委員会【Web会議】
1月16日 第19回全理事協議会【Web会議】
1月23日 第20回全理事協議会
1月25日 日医財務委員会【Web会議】
1月27日～28日 日医未来医師会ビジョン委員会
1月30日 都道府県医師会会長会議
1月30日 日医監事会
1月30日 日医理事会

【 庶務・会計関係 】

- 1月30日 日医理事打合会
- 2月2日 全国アイバンク連絡協議会他
- 2月3日 九医連各種協議会
- 2月3日 九医連各種協議会報告会
- 2月3日 九医連常任委員会
- 2月6日 第10回常任理事協議会
- 2月8日 日医年金委員会【Web会議】
- 2月8日 日医有床診療所委員会【Web会議】
- 2月9日 九医連事務局長連絡協議会
- 2月13日 第21回全理事協議会
- 2月16日 都道府県医師会事務局長連絡会
- 2月20日 日医監事会【Web会議】
- 2月20日 日医理事会【Web会議】
- 2月20日 日医理事打合会【Web会議】
- 2月27日 第22回全理事協議会【Web会議】
- 3月5日 第11回常任理事協議会
- 3月7日 県アイバンク協会理事会【Web会議】
- 3月10日 県献眼顕彰慰霊碑補修竣工式・ご芳名奉納式
- 3月12日 第23回全理事協議会
- 3月12日 第2回理事会
- 3月19日 日医監事会【Web会議】
- 3月19日 日医役員勉強会【Web会議】
- 3月19日 日医理事打合会【Web会議】
- 3月19日 日医理事会【Web会議】
- 3月25日 都道府県医師会会員情報担当理事連絡協議会【Web会議】
- 3月26日 第24回全理事協議会【Web会議】
- 3月31日 九州ブロック日医代議員連絡会議
- 3月31日 日医臨時代議員会

1. 九州医師会連合会事業への協力と参加

1) 常任委員会

概要：6月末まで大分県医師会が担当し、7月8日（土）の常任委員会で長崎県医師会森崎会長が九医連会長に選出され、7月から担当を長崎県医師会に交代した。常任委員会は、大分県医師会担当で2回、長崎県医師会担当で7回の合計9回開催された。うち2回は九州各県医師会会場をWeb会議で結び開催された。

2) 定例・臨時委員総会

概要：長崎市で2回開催された。8月26日（土）定例委員総会で九医連及び九医学の令和5年度事業計画及び予算等を承認し、11月24日（金）臨時委員総会で九医学総会の宣言・決議（案）を承認した。

3) 各種対策協議会

概要：長崎市で10月14日（土）及び2月3日（土）に地域医療対策協議会、医療保険対策協議会、介護保険対策協議会が開催され、日本医師会の各担当常任理事も出席し協議を行った。

4) 九州医師会総会・医学会、記念行事

場所：ホテルニュー長崎他長崎市内及び近郊会場

【 庶務・会計関係 】

◇総会・医学会（11月25日（土））

概要：総会では、国歌斉唱の後、令和4年11月以降にご逝去された九州医師会連合会員266名の御霊に対し黙祷が捧げられた。続いて、森崎九州医師会連合会長の挨拶、松本日医会長、大石長崎県知事、鈴木長崎市長の祝辞、及び来賓紹介、祝電披露の後、森崎九医連会長が議長となり、宣言・決議が採択された。終了後、医学会が開催された。延べ参加者数は、1,104名。

◇医学会（11月25日（土））

「長崎から世界へ発信する感染症研究」

森田公一 先生（長崎大学感染症研究出島特区 特区長（教授））

「長崎の『和華蘭』文化を考える」

ブライアン・バークガフニ 先生（長崎総合科学大学 名誉教授／長崎グラバー園 名誉園長）

◇分科会・記念行事（11月26日（日））

概要：5分科会（内科学会・小児科学会・産科婦人科学会・外科学会・東洋医学会）が開催され延べ620名が参加した。また、5記念行事（テニス・サッカー・剣道・卓球・ゴルフ）が開催され、延べ256名が参加した。

5) 九州ブロック日医代議員連絡会議

概要：大分県医師会の担当により別府市で1回、東京で1回、長崎県医師会の担当により東京で1回開催された。

2. 日本医師会が行う事業への協力と参加

◇諸事業への協力

概要：日本医師会が実施する連絡協議会研修会等、諸事業について、それぞれ担当理事が出席し対応した。

◇日医役員への就任

概要：日本医師会監事に会長が就任し毎月1回開催される監事会や理事会等の他、財務委員会、年金委員会に出席した。

監 事 (河野会長)

◇日医の委員会への協力

概要：日本医師会が設置する委員会に本会役員が委員として参画し事業に協力した。

有床診療所委員会 (河野会長)

地域医療対策委員会 (山村副会長)

定款・諸規程検討委員会 (小牧副会長)

医師会共同利用施設検討委員会 (市来常任理事)

医療経営検討委員会 (吉田常任理事)

勤務医委員会 (金丸常任理事)

医療秘書認定試験委員会 (池井常任理事)

地域包括ケア推進委員会 (石川常任理事)

未来医師会ビジョン委員会 (大塚常任理事)

公衆衛生委員会 (峰松理事)

予防接種・感染症危機管理対策委員会 (峰松理事)

3. 日本医学会への協力

概要：4月21日～23日に東京都で開催された日本医学会総会への参加登録を行い、当日は本会役員と事務局が出席した。

4. 医師会事務の効率化

【 庶務・会計関係 】

1) 各郡市医師会事務（局）長連絡会及び各郡市医師会事務局職員研修会の開催

概要：今年度は開催を見送った。

2) 事務組織の合理化

概要：日本医師会、各郡市医師会との連携を強化し、事務のOA化や会議のWeb化を進めることにより合理化を図った。

3) 事務職員の研修

概要：2月9日（金）開催の九医連事務局長連絡協議会、2月16日（金）開催の都道府県医師会事務局局長連絡会に関係職員が出席した。

4) 事務のOA化の推進

概要：各種会議・研修会のWeb化や配布資料のペーパーレス化に取り組んだ。

5. 三師会との連携

概要：県歯科医師会及び県薬剤師会とで三師会を組織し連携強化を図った。令和5年度は、県薬剤師会の担当により、懇談会（令和5年8月28日（月））と合同新春懇談会（令和6年1月6日（土））を開催した。

6. 九州各県保健医療福祉主管部長・九州各県医師会長合同会議の開催

概要：大分県医師会の担当で開催され会長が出席をした。

7. その他必要な事項

◇第178回定例代議員会

日時：6月17日（土） 場所：県医師会館

概要：関係法令及び定款に規定される定例代議員会（社員総会）を開催し、令和4年度の決算等について承認を受けた。

報告 令和4年度宮崎県医師会事業報告について

令和5年度宮崎県医師会事業計画について

令和4年度宮崎県医師会補正予算について

令和5年度宮崎県医師会収支予算について

議事 令和4年度宮崎県医師会収支決算に関する件

令和6年度宮崎県医師会会費賦課徴収に関する件

◇理事会

概要：理事会を2回開催すると共に全理事協議会を24回、常任理事協議会を11回開催し、事業計画に沿った業務執行及び諸案件の検討確認を行った。

◇庶務及び会計報告

概要：公益法人を運営するにあたり行った庶務及び会計関連の対応を次項に記載。

【 庶務・会計関係 】

【庶務関係】

◇会員数について

令和6年4月1日現在における本会会員は1,872名。その内訳は、A会員（個人立の病院・診療所・法人の管理者等）771名、B会員（勤務医会員等）1,003名、C会員（医師法に基づく臨床研修医）98名で、前年と比較すると全体で42名増である。

各郡市医師会別の会員数内訳は下記のとおり。

区分 医師会	令和6年4月1日				令和5年4月1日				増減			
	A 会員	B 会員	C 会員	計	A 会員	B 会員	C 会員	計	A 会員	B 会員	C 会員	計
宮崎	365	414	43	822	366	400	38	804	△1	14	5	18
都城	132	115	1	248	134	114	0	248	△2	1	1	0
延岡	82	86	10	178	82	86	7	175	0	0	3	3
日向	46	53	0	99	47	55	0	102	△1	△2	0	△3
児湯	35	31	0	66	35	32	0	67	0	△1	0	△1
西都	18	22	0	40	18	25	0	43	0	△3	0	△3
南那珂	46	54	6	106	46	56	6	108	0	△2	0	△2
西諸	44	67	0	111	44	64	0	108	0	3	0	3
西臼杵	3	13	0	16	3	13	0	16	0	0	0	0
宮大医	0	148	38	186	0	117	42	159	0	31	△4	27
計	771	1,003	98	1,872	775	962	93	1,830	△4	41	5	42

(令和6年4月1日調べ)

◇令和5年度物故会員について

令和5年4月以降、次の14名の先生がご逝去された（1名は非公表）。

松元 康治 先生（宮崎）	児玉 英昭 先生（延岡）
宮原 幸安 先生（宮崎）	日高 知昭 先生（宮崎）
三宅 一徳 先生（南那珂）	政所 節夫 先生（都城）
迫田耕一郎 先生（宮崎）	黒木 龍郎 先生（宮崎）
藤本 孝一 先生（延岡）	鶴田 明土 先生（西都）
仮屋 敏郎 先生（都城）	林 克裕 先生（日向）
田上 恒雄 先生（西臼杵）	

◇令和5年度表彰関係について

令和5年度は次の先生方が受賞された。

叙位・叙勲・褒章関係

令和5年4月29日

保健衛生功勞により瑞宝小綬章	高宮 眞樹 先生（宮崎）
保健衛生功勞により旭日双光章	渡邊 康久 先生（日向）

令和5年10月10日

保健衛生功勞により従六位瑞宝双光章	故 迫田耕一郎 先生（宮崎）
-------------------	----------------

令和5年11月3日

保健衛生功勞により旭日双光章	濱田 政雄 先生（宮崎）
学校保健功勞により瑞宝双光章	小野 武己 先生（宮崎）

【 庶務・会計関係 】

保健衛生功績により藍綬褒章	竹内 康三 先生 (都 城)
<u>各種表彰・祝賀関係</u>	
令和5年6月17日	
医療功勞により県知事表彰	原田 雄一 先生 (宮 崎)
	大橋 剛 先生 (都 城)
	高尾 雄平 先生 (延 岡)
	北村 洋 先生 (児 湯)
	佐藤元二郎 先生 (西臼杵)
令和5年8月22日	
学校保健及び学校安全に関する県教育長表彰	小牧 齋 先生 (宮 崎)
	先成 英一 先生 (宮 崎)
	徳田 省吾 先生 (宮 崎)
	永迫 文代 先生 (宮 崎)
	村田 博 先生 (宮 崎)
	有馬 政輝 先生 (都 城)
	三浦まり子 先生 (都 城)
	矢野 博美 先生 (都 城)
	井手 稔 先生 (延 岡)
	野田 省治 先生 (延 岡)
	山本 剛 先生 (延 岡)
	岩見 晶臣 先生 (西 都)
	莫根 隆一 先生 (西 諸)
	藺田 通広 先生 (西 諸)
	宮崎 裕三 先生 (西 諸)
令和5年8月29日	
国民健康保険事業功勞により国民健康保険中央会表彰	四元 茂 先生 (宮 崎)
令和5年9月8日	
産科医療功勞により厚生労働大臣表彰	山尾 裕道 先生 (延 岡)
令和5年9月8日	
救急医療功勞により厚生労働大臣表彰	岡村 博道 先生 (延 岡)
令和5年9月8日	
救急医療事業功勞により県知事表彰	長倉 穂積 先生 (都 城)
	岸 重雄 先生 (延 岡)
令和5年10月14日	
精神保健福祉事業功勞により県知事表彰	首藤 謙二 先生 (宮 崎)
令和5年10月20日	
国民健康保険関係功績により厚生労働大臣表彰	松尾 剛志 先生 (宮 崎)
令和5年10月26日	
学校保健及び学校安全に関する文部科学大臣表彰	獅子目賢一郎 先生 (宮 崎)
	岡村 公子 先生 (延 岡)
令和5年10月27日	
社会保険診療報酬支払基金関係功績により厚生労働大臣表彰	

【 庶務・会計関係 】

令和5年10月27日	精神保健福祉事業功勞により厚生労働大臣表彰	高木 純一 先生 (宮 崎)
令和5年11月1日	日本医師会優功賞(在任10年日本医師会委員会委員)	有田 一信 先生 (都 城)
		金丸 吉昌 先生 (日 向)
		峰松 俊夫 先生 (南那珂)
令和5年11月15日	社会福祉功勞により厚生労働大臣表彰	佐藤元二郎 先生 (西臼杵)
令和5年11月23日	労働基準行政関係功勞により厚生労働省労働基準局長表彰	
		飯田 博幸 先生 (都 城)
令和6年2月20日	公衆衛生事業功勞により厚生労働大臣表彰	獅子目 輯 先生 (宮 崎)
		泊 直十郎 先生 (都 城)
		三股 俊夫 先生 (日 向)
令和6年2月20日	公衆衛生事業功勞により日本公衆衛生協会会長表彰	教山 紘臣 先生 (都 城)
		押領司篤茂 先生 (延 岡)
		田代慎二郎 先生 (日 向)
令和6年3月18日	公衆衛生功勞により県知事表彰	海老原爲博 先生 (宮 崎)
		宇宿 修隆 先生 (都 城)
		沖島 寶洋 先生 (延 岡)
		瀧井 優 先生 (日 向)

【会計関係】

◇予算について

令和5年3月14日(火)に開催された令和4年度第4回理事会において、経常収益計4億3,214万7千円、経常費用計4億4,430万円、当期経常増減額1,215万3千円の減となる令和5年度予算が承認された。

◇監事監査について

令和5年5月25日(木)(令和4年度収支決算)、12月1日(金)(令和5年度収支現況)に監査を受け、適正妥当と認められている。

◇会費減免申請について

諸会費に対する減免申請は、その都度各郡市医師会長を經由して関係書類を添付のうえ提出されている。令和5年度は、令和6年3月12日(火)に開催された理事会において、老齢免除89名、疾病免除5名、その他特別な事由(名誉会員2名、出産・育児2名、卒後5年105名、臨床研修医50名)の合計253名の減免が承認された。(理事会承認後、卒後5年2名の追加)

1) 老齢免除	89名 (A 8名、B 81名)
継続	81名 (A 3名、B 78名)
新規	8名 (A 3名、B 5名)
2) 疾病免除	5名 (A 0名、B 5名)
継続	5名 (A 0名、B 5名)

【 庶務・会計関係 】

3) その他	161名 (B 62名、C 99名)
継続	52名 (B 2名、C 50名)
新規	109名 (B 60名、C 49名)

〔参考資料〕

その他の諸会議

- R5. 4月12日 支払基金審査運営協議会
4月20日 病院部会・医療法人部会合同理事会【Web会議】
5月17日 支払基金審査運営協議会
5月28日 全国有床診療所連絡協議会常任理事会
6月2日 県有床診療所協議会4役員会
6月8日 宮崎信販との懇談会
6月9日 県健康づくり協会理事会
6月14日 支払基金審査運営協議会
6月14日 顧問弁護士との意見交換会
6月18日 全国有床診療所連絡協議会役員会【Web会議】
6月29日 地方公務員災害補償基金宮崎県支部審査会
6月30日 病院部会・医療法人部会定時総会
7月11日 県有床診療所協議会役員会【Web会議】
7月12日 支払基金審査運営協議会
7月23日 全国有床診療所連絡協議会役員会【Web会議】
8月3日 県地方独立行政法人評価委員会
8月16日 支払基金審査運営協議会
9月2日 全国有床診療所連絡協議会常任理事会・役員会・総会・講演会
9月3日 全国有床診療所連絡協議会講演会
9月4日 県立病院事業評価委員会
9月7日 地方公務員災害補償基金宮崎県支部審査会
9月13日 支払基金審査運営協議会
9月15日 県有床診療所協議会総会・講演会【Web会議】
10月5日 「有床診療所の日」記念講演会事前打合せ会【Web会議】
10月12日 県による公益法人立入検査
10月18日 支払基金審査運営協議会
11月2日 日本リハビリテーション医学会秋季学術集会会長招宴
11月11日 ハーバード大学T.H.Chan公衆衛生大学院 武見国際保健プログラム設立40周年記念シンポジウム
11月15日 支払基金審査運営協議会
11月16日 宮崎銀行との意見交換会
11月25日 福岡医協創立50周年記念式典・祝賀会
11月27日 県立病院事業評価委員会
12月3日 「有床診療所の日」記念講演会（都道府県医師会有床診療所担当理事連絡協議会）
12月3日 「有床診療所の日」記念講演会当日打合せ会
12月3日 全国有床診療所連絡協議会常任理事会・役員会
12月9日 病院部会・医療法人部会合同研修会
12月10日 竹嶋康弘先生を偲ぶ会
12月13日 支払基金審査運営協議会
12月14日 地方公務員災害補償基金宮崎県支部審査会
R6. 1月30日 病院部会・医療法人部会合同理事会

【 参考資料 】

- 2月8日 地方公務員災害補償基金宮崎県支部審査会
- 2月14日 支払基金審査運営協議会
- 3月2日 病院部会・医療法人部会医療従事者研修会
- 3月3日 全国有床診療所連絡協議会常任理事会
- 3月13日 支払基金審査運営協議会
- 3月16日 全国有床診療所連絡協議会九州ブロック役員会

医師連盟関係の諸会議

- R5. 4月24日 物価高騰支援金に関する要望
- 5月13日 各郡市医師会（連盟）役員等連絡協議会
- 5月28日 日本医師連盟医政活動研究会
- 5月29日 県経済団体協議会懇談会
- 6月5日 県知事との懇談会
- 6月10日 県知事との懇談会
- 6月17日 県医連執行委員会
- 7月2日 自見はなこ参議院議員・松本日医会長との意見交換会
- 7月2日 自見はなこ政経セミナー
- 7月8日 九州医連連絡会常任執行委員会
- 7月25日 羽生田たかし参議院議員国政報告会
- 7月28日 自民党県連国・県に対する政策・予算等要望ヒアリング
- 7月28日 自民党県連政策懇談会
- 8月20日 河野しゅんじ後援会事務所夏季懇談会
- 8月26日 九州医連連絡会執行委員会
- 10月8日 松下新平参議院議員へ秋の経済対策、診療報酬改定要望
- 10月13日 江藤拓衆議院議員及び長峯誠参議院議員へ秋の経済対策、診療報酬改定要望
- 10月15日 河野しゅんじ県政報告会
- 10月15日 古川禎久衆議院議員へ秋の経済対策、診療報酬改定要望
- 10月15日 武井俊輔衆議院議員へ秋の経済対策、診療報酬改定要望
- 10月17日 日医連執行委員会
- 12月4日 国民医療を守るための総決起大会
- 12月5日 自民党議員連盟「国民医療を守る議員の会」総会
- 12月5日 物価高騰支援金等に関する要望
- R6. 1月13日 九州医連連絡会常任執行委員会【Web会議】
- 1月30日 日医連執行委員会
- 2月9日 県経済団体協議会と県との意見交換会
- 2月16日 衆議院議員たけい俊輔国政報告会
- 2月16日 田村憲久衆議院議員との意見交換会

【 参考資料 】

令和5年度 宮崎県医師会 F A X ニュース（令和5年4月～令和6年3月）

発信日	No.	標 題
令和5年 4月6日	520	新型コロナウイルス感染症への対応について（77）
4月7日	521	第24回宮崎県医師会医家芸術展作品募集！
4月28日	522	新型コロナウイルス感染症への対応について（78）
6月6日	523	新型コロナウイルス感染症への対応について（79）
7月28日	524	マイナンバーカードによるオンライン資格確認を行うことができない場合の対応について・第24回医家芸術展来月開幕！
8月7日	525	第24回医家芸術展開催について
12月2日	526	インフルエンザ流行警報レベル基準値超え
12月11日	527	広告協賛依頼について【注意喚起】
令和6年 1月16日	528	「令和6年度診療報酬改定に係るこれまでの議論の整理」に対する意見提出のお願い（1月19日締切）
1月19日	529	宮崎県食材料費高騰対策緊急支援金の支給申請について・物価高騰対策緊急支援金の申請再開について
1月19日	530	令和6年能登半島地震への医療支援金についてのお願い
2月7日	532	【再送】宮崎県食材料費高騰対策緊急支援金の支給申請について・物価高騰対策緊急支援金の申請再開について
3月12日	533	令和6年度診療報酬改定情報について・本年4月以降の新型コロナウイルス感染症に係る診療報酬上の取扱い等について

※No. 531は未送信

令和6年能登半島地震へのJMAT派遣一覧

派遣日時	派遣場所	医療機関名	チームメンバー（敬称略）
1月15日～17日	七尾市穴水町	宮崎市郡医師会病院①	長嶺育弘 白川健太 藤崎修兵 熊谷泰治
1月23日～25日	輪島市	宮崎大学医学部附属病院	川名 遼 猪瀬将之 杉富寛之 山本将誉 是枝秀彦 田之畑李菜
2月5日～8日	輪島市門前町	古賀総合病院	後藤 崇 小川梨穂 田代和代 藤井和美 佐藤洋志
2月14日～17日	輪島市門前町	都城市郡医師会病院	名越秀樹 高妻祥太 永峰里美 平川 薫
2月17日～19日	金沢市	県立延岡病院	村田哲平 黒木琢也 戸田俊子 荒木美保 佐藤大樹 那須一生
2月20日～22日	金沢市	宮崎市郡医師会病院②	栗山根廣 井之上晃 小川 恵 小八重宏樹 松山洋祐
2月26日～28日	金沢市	県立宮崎病院	枝元真人 歌津智美 赤松ふみか 脇元優花

※上記の他、都城市郡医師会病院から2チーム目の活動の申し出があったが、日本医師会からJMAT派遣見直しに伴う募集停止の通知があったため派遣を見送った。